



消 防 年 報

平成 2 6 年版



生活協同組合全日本消防人共済会 主催
平成 2 6 年度 防火ポスターコンクール 最優秀作品

熊 谷 市 消 防 本 部

平成 2 7 年刊行

表紙の絵



熊谷市立別府小学校
志賀 友里乃さんの作品です。

生活協同組合全日本消防人共済会の主催する平成
26年度防火ポスターコンクールにおいて、最優
秀賞を受賞した作品です。

は　じ　め　に

この消防年報は、平成26年中の消防業務及び平成27年4月1日現在の消防現勢について収録し、今後の消防行政の運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広く御理解いただくために編集したものです。

平成27年8月

熊谷市消防本部

熊 谷 市

市 章



熊谷の名を円形に図案化したもので、上部右が「ク」を、同左が「マ」を、全体で「谷」を表しています。

大正8年に、熊谷町の紋章として、一般に懸賞募集し、同11年7月から使用されたものです。

昭和8年4月1日の市制施行後、市の紋章として引き継がれ、平成17年10月1日の合併による新熊谷市においても引き継がれました。

シンボルマーク



熊谷市（「くま」の2文字）が限らない未来に向かって大きく飛躍している様子をデザイン化しています。








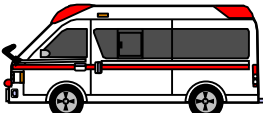
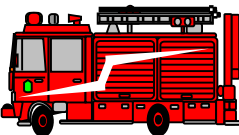








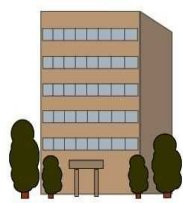


市の花	:	サクラ
市の木	:	ケヤキ
市の鳥	:	ヒバリ
市の魚	:	ムサシトミヨ

目 次

◎ 一目でわかる消防	1
熊谷市消防本部の沿革	2
◎ 組織及び予算	
歴代消防長	1 6
消防組織表	1 7
消防配置図	1 8
消防通信系統図	1 9
消防本部事務分掌	2 0
消防署、分署事務分掌	2 2
現有人員・消防職員年齢状況	2 3
消防職員勤続年数状況・常備消防管内情勢	2 4
消防職員研修状況	2 5
消防吏員特殊技能その他資格取得者数	2 6
平成 2 7 年度消防予算	2 8
消防音楽隊	2 9
◎ 消防施設及び機械	
消防本部、消防署、分署庁舎一覧表	3 0
消防ポンプ自動車等性能一覧表	3 1
主な救助用資器材の保有状況	3 5
通信施設	3 7
1 1 9 番通報受信状況・災害等自動案内装置利用状況	3 8
◎ 消防水利	
消防水利状況	3 9
署別消防水利状況	4 2
◎ 火災予防	
防火対象物数	4 3
消防同意件数	4 4
危険物製造所等施設数	4 5

指定数量の倍数別危険物製造所等施設数-----	4 6
防火対象物別消防訓練実施状況-----	4 7
◎ 火災	
火災の発生状況-----	4 8
月別火災発生状況-----	4 9
署別火災発生状況-----	5 0
月別、分団別火災発生状況-----	5 1
月別、時刻別火災発生件数-----	5 2
損害額及び焼損面積区分による火災発生件数-----	5 3
出火原因別火災発生件数-----	5 4
曜日別火災発生状況・時間別火災発生状況-----	5 5
火災発生覚知別状況・主なる火災・死者を伴った火災-----	5 6
◎ 救急、救助	
事故種別出動状況等-----	5 7
事故種別署別出動状況-----	5 8
事故種別時刻別搬送人員-----	5 9
事故種別傷病程度別搬送人員-----	6 0
救急告示医療機関及びその他医療機関への搬送状況-----	6 1
事故種別出動件数・程度別搬送人員-----	6 2
一日平均救急出動件数の年別比較・年齢区分別搬送人員-----	6 3
救急隊員の行った応急処置件数-----	6 4
救急事故覚知別状況・医療資器材の使用状況-----	6 5
救助統計-----	6 6
月別救助出動件数-----	6 7
事故種別発生場所別活動件数・事故種別出動車両等台数-----	6 8
◎ 消防団	
消防団組織表-----	6 9
消防団車庫一覧表-----	7 0
消防ポンプ自動車等性能一覧表-----	7 2
勤続年数状況・年齢状況-----	7 4

一目でわかる消防

<p>管轄面積</p>  <p>159.82 Km²</p>	<p>人口 (H27.4.1)</p>  <p>200,866人</p>	<p>世帯数 (H27.4.1)</p>  <p>83,630世帯</p>	<p>消防費予算額</p>  <p>2,764,919 千円 平成27年度当初予算</p>	<p>消防署所</p>  <p>消防本部 1 消防署 3 分署 3</p>
<p>消防職員</p>  <p>定数 247人 実数 245人</p>	<p>消防車</p>  <p>ポンプ車 11台</p>	<p>救急車</p>  <p>救急車 7台</p>	<p>特殊車両</p>  <p>はしご車 2台 救助工作車 2台 化学車 1台 指揮車 1台 支援車 1台</p>	<p>消防水利</p>  <p>消火栓 3,863基 防火水槽 1,378基 井戸 1,610基 その他 58基</p>
<p>火災</p>  <p>火災件数 60件 (内訳) 建物 40件 車両 12件 林野 1件 その他 7件</p>	<p>出火原因</p>  <p>1位:放火 8件 2位:たばこ 6件 3位:こんろ 3件</p>	<p>火災による死傷者</p>  <p>死者: 4人 負傷者: 19人</p>	<p>火災による損害額</p>  <p>148,433 千円</p>	<p>救急</p>  <p>出動件数 8,809件 搬送人員 7,989人</p>
<p>救助</p>  <p>出動件数 120件 救助人員 50人</p>	<p>災害通報受理件数</p>  <p>119番固定電話 7,672件 119番携帯電話 4,890件 合計 12,562件</p>	<p>防火対象物</p>  <p>防火対象物数 5,921棟</p>	<p>危険物施設</p>  <p>危険物施設数 700施設 (内訳) 製造所 5施設 貯蔵所 448施設 取扱所 247施設</p>	<p>消防団</p>  <p>分団数 34団 団員数 496人</p>

熊谷市消防本部の沿革

昭和23年	3月	消防組織法の施行により熊谷市消防本部、消防署を設置 熊谷市長 鴨田宗一氏、消防長に就任
昭和30年	3月	消防本部庁舎を宮町2丁目137番地に竣工
昭和31年	3月	消防長に青木勝之助氏就任 玉井分所(現在の玉井分署)を開所
昭和33年	5月	熊谷市長に栗原正一氏就任
昭和36年	8月	南分所(現在の荒川分団車庫)を開所
昭和37年	5月	熊谷市長に黒田海之助氏就任
昭和42年	12月	妻沼町消防本部、消防署を設置
昭和43年	3月	消防長に神尾貞治氏就任
昭和47年	4月	熊谷市、妻沼町、大里村、江南村の1市1町2村により 熊谷地区消防組合を設立発足し、管理者に熊谷市長 黒田海之助氏就任 署所 1本部 1署 1分署 2出張所 車両 普通消防ポンプ自動車3台、水槽付消防ポンプ自動車 5台、屈折はしご車1台、救急車3台、指令車1台、 広報車1台、作業車1台、救助艇1艇 職員 113名(定員151名) 消防長に吉野利男氏就任
昭和47年	6月	職員を126名に増員
昭和47年	11月	妻沼分署を妻沼消防署に昇格
昭和47年	12月	消防本部に火災等における指揮命令を迅速かつ適切に周 知させるため、無線付指令車を配置
昭和48年	1月	職員を130名に増員 大里消防団北分団車庫竣工、同団北分団に消防車を配置
昭和48年	2月	南部地域の消防体制完備のため、大里出張所、江南出張 所を開所、両出張所に水槽付消防ポンプ自動車1台配置、 職員各15名

昭和48年	3月	妻沼消防団男沼分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団大幡分団車庫竣工
昭和48年	4月	熊谷消防団吉岡分団の普通消防ポンプ自動車を更新 職員を133名に増員
昭和48年	5月	職員を138名に増員
昭和48年	8月	予防査察、火災警戒パトロール、水利調査及び火災調査用としてパトロール車(軽四輪)2台を消防本部に配置
昭和48年	12月	熊谷消防団石原分団車庫竣工
昭和49年	3月	職員を150名に増員 熊谷消防団久下分団車庫竣工、同分団の普通消防ポンプ自動車を更新
		科学の発達に伴い複雑多岐にわたる災害に対処するため化学車を熊谷消防署に配置
昭和49年	5月	熊谷消防団石原分団の普通消防ポンプ自動車を更新 消防本部、消防署の組織改革を行い、責任体制を明確化し、本部に総務課3係、予防課2係、消防署に副署長を置き、警防係制に改革
昭和49年	11月	大型地震防災計画の一環として小型動力ポンプ5台を購入し各署所に配置(熊谷署、荒川、玉井、大里、江南出張所) 熊谷消防団成田分団及び江南消防団南分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和49年	12月	高層建築物災害に対処するため35m級はしご付消防車を熊谷消防署に配置 増加する救急業務の万全を期するため、救急車(3B型)を熊谷消防署に配置 職員定数を166名に改正
昭和50年	2月	江南消防団南分団車庫竣工
昭和50年	3月	熊谷消防団成田分団車庫竣工
昭和50年	4月	消防長吉野利男氏 埼玉県消防長会会長に就任
昭和50年	6月	予防査察、火災警戒パトロール、水利調査及び火災調査用としてパトロール車(軽四輪)2台を消防本部に配置

昭和50年10月	妻沼消防署に救急車(2B型)を配置
昭和50年11月	熊谷消防署に救急車(2B型)を配置 (埼玉県農業共済連寄贈)
	妻沼消防団妻沼分団第1部車庫竣工
昭和50年12月	火災等における指揮命令を迅速かつ適切に周知させるため、無線付指令車を妻沼消防署に配置
昭和51年 1月	熊谷消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置
昭和51年 3月	熊谷消防団佐谷田分団の普通消防ポンプ自動車を更新 交通事故、労働災害、中高層建築物等に伴う複雑多様化による各種災害に万全を期するため、消防ポンプ付救助工作車を熊谷消防署に配置
昭和51年 7月	職員を151名に増員
昭和51年 9月	火災問合せ専門着信電話装置(3回線)を熊谷消防署に設置
昭和51年10月	消防本部に防災無線電話を設置
昭和52年 2月	大里消防団南分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団肥塚分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和52年 3月	熊谷消防団別府分団車庫竣工 建築物の中高層化によるビル火災や爆発事故等複雑多様化による災害からの人命救助等に対処するため、庁舎予定地に訓練棟(3棟)を設置
昭和52年 5月	火災問合せ専門着信電話装置(2回線)増設
昭和52年 8月	予防査察、火災警戒パトロール、水利調査及び火災調査用としてパトロール車(軽四輪)2台を熊谷消防署に配置
昭和52年12月	大型地震防災計画の一環として小型動力ポンプを妻沼消防署に配置
昭和53年 2月	消防本部に広報車(普通車)を配置 妻沼消防署の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和53年 3月	熊谷消防団星宮分団の普通消防ポンプ自動車を更新 大里消防団中央分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和53年 4月	職員を153名に増員
昭和53年 7月	熊谷消防団上石分団車庫竣工

昭和54年	1月	熊谷消防団太井分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和54年	2月	熊谷消防署玉井出張所の水槽付消防ポンプ自動車を更新
昭和54年	5月	火災問合せ専用着信電話装置(5回線)を増設
昭和54年	8月	熊谷消防団三尻分団車庫竣工
昭和54年	10月	熊谷消防団筑波分団車庫竣工
昭和54年	12月	市街地特有の密集建物火災に対処するために、動く貯水槽として、また、大震災時における住民への飲料給水車として小型動力ポンプ付水槽車(7,300ℓ)を熊谷消防署に配置
昭和55年	1月	熊谷消防署の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和55年	3月	熊谷消防団大幡分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団太井分団車庫竣工 妻沼消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団筑波分団の水槽付消防ポンプ自動車を更新 庁舎予定地に高圧ガス容器貯蔵庫を設置
昭和55年	5月	職員を159名に増員
昭和55年	7月	消防本部に作業車(車両修理用工具一式積載)を配置
昭和55年	8月	熊谷消防団団本部分団にワゴン型普通車を配置
昭和55年	10月	新庁舎建設設計業務を熊谷市建築課に委託
昭和56年	1月	熊谷消防団各分団に消火及び人命救助活動に使用するため、空気呼吸器8型を配置
昭和56年	2月	熊谷消防署の救急車(3B型)を更新
昭和56年	3月	庁舎建設予定地に書類倉庫2棟を建設 熊谷消防団大麻生分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団玉井分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団中条分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和57年	3月	熊谷消防署荒川出張所の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団奈良分団車庫竣工
昭和57年	4月	職員を164名に増員
昭和57年	5月	熊谷地区消防組管理者に熊谷市長増田敏男氏就任
昭和57年	6月	熊谷地区消防本部消防長に門倉恒一氏就任
昭和57年	8月	熊谷地区消防組合庁舎建設着工

昭和 5 7 年 1 1 月 江南消防団中央分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和 5 7 年 1 2 月 職員定数を 188 名に改正
昭和 5 8 年 2 月 熊谷消防署に救急車(2B 型)を配置
昭和 5 8 年 3 月 熊谷消防団久下分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和 5 8 年 4 月 職員を 172 名に増員
昭和 5 8 年 6 月 熊谷地区消防組合庁舎竣工
昭和 5 8 年 8 月 熊谷地区消防組合新庁舎業務開始
消防本部、消防署の組織改革を行い、本部に総務課 2 係、
予防課 2 係、警防課 3 係を置き、旧本部庁舎を熊谷消防
署中央分署として開署
昭和 5 8 年 9 月 消防救急指令装置 B 型を通信指令室に配置
119 番回線容量 48 回線、実装 8 回線
指令回線 容量 48 回線、実装 6 回線
無線設備 基地局 4 市町村波 150.31MHZ
県内波 148.29MHZ
全国波 150.73MHZ
救急(復信)波 147.50MHZ
143.50MHZ
総合表示盤 ワンタッチ回路 100 か所
電子式交換機 局線容量 24 回線、実装 7 回線
内線容量 96 回線、実装 43 回線
地図検索装置を通信指令室に配置
熊谷消防署及び大里出張所に救助用ボートを配置
昭和 5 8 年 1 1 月 妻沼消防団長井分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和 5 9 年 2 月 熊谷消防団中央分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和 5 9 年 3 月 熊谷消防署に小型動力ポンプ付水槽車(5,000ℓ)を配置
熊谷消防団中条分団車庫及び佐谷田分団車庫竣工
昭和 5 9 年 4 月 職員を 177 名に増員
昭和 5 9 年 6 月 江南出張所に救助用ボートを配置
昭和 5 9 年 7 月 荒川出張所に折たたみ式アルミボート(船外機付)配置
熊谷消防署の査察車(軽四輪)2 台を更新
昭和 5 9 年 1 0 月 熊谷消防署に広報装置付四輪駆動車を配置(ホテルサン

		ルート熊谷寄贈)
		熊谷消防署に普通消防ポンプ自動車を配置
		江南消防団北分団の普通消防ポンプ自動車を更新
		熊谷消防署にボートトレーラを配置
昭和60年	3月	熊谷消防団荒川分団の普通消防ポンプ自動車を更新
		熊谷消防署の救急車(2B型)を更新
		妻沼消防団妻沼分団第1部及び太田分団の普通消防ポンプ自動車を更新
		熊谷消防団肥塚分団車庫竣工
昭和60年	4月	熊谷地区消防本部消防長に中村和夫氏就任
昭和60年	5月	熊谷消防署に広報装置付普通車を配置(株式会社八木橋寄贈)
昭和60年	7月	熊谷消防署大里出張所及び江南出張所に査察車(軽四輪)を配置
昭和60年	11月	組合構成市町村の江南村、町制を施行
昭和60年	12月	熊谷消防署にドクターズカーを配置(日本赤十字社埼玉県支部 無償譲渡)
昭和61年	3月	熊谷消防署中央分署の救急車(2B型)を更新
		熊谷消防署大里出張所及び江南出張所の水槽付消防ポンプ自動車を更新
		妻沼消防団男沼分団第1部及び秦分団の普通消防ポンプ自動車を更新
		江南消防団北分団車庫竣工
昭和61年	7月	職員を178名に増員
昭和61年	8月	熊谷地区消防組合管理者に熊谷市長小林一夫氏就任
昭和61年	10月	熊谷消防団上石分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和62年	4月	職員を179名に増員
昭和62年	8月	熊谷消防署玉井出張所及び荒川出張所の査察車(軽四輪)を更新
昭和62年	10月	熊谷消防団三尻分団の普通消防ポンプ自動車を更新
昭和63年	3月	熊谷消防署江南出張所及び大里出張所に救急車(2B型)を配置

			(江南救急車シャシー日本損害保険協会寄贈)
昭和63年	4月		機構改革により中央分署を中央消防署に、荒川、玉井、江南、大里の各出張所を分署に改変 熊谷地区消防本部消防長に多田浩氏就任
昭和63年	8月		消防本部及び熊谷消防署の査察車(軽四輪)各1台を更新
昭和63年	10月		熊谷消防団奈良、別府分団の普通消防ポンプ自動車を更新 大里消防団北分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	元年	1月	熊谷消防署の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	元年	2月	中央消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成	元年	3月	妻沼消防署の救急車を更新 妻沼消防団太田分団車庫竣工
平成	元年	4月	熊谷地区消防組合章を制定
平成	元年	7月	消防本部、中央及び妻沼消防署の査察車(軽四輪)各1台を更新
平成	元年	8月	熊谷消防署の中型輸送車を更新
平成	元年	10月	熊谷消防団吉岡分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	2年	2月	熊谷消防署の救助工作車を更新
平成	2年	3月	熊谷消防団団本部分団待機室竣工 妻沼消防団長井分団車庫及び男沼分団車庫竣工 江南消防団南分団車庫竣工、同分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	2年	6月	中央消防署の指令車を更新
平成	2年	8月	熊谷消防署の資機材運搬車を更新
平成	2年	10月	妻沼消防団妻沼分団第2部の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	2年	11月	妻沼消防団秦分団車庫竣工
平成	3年	3月	妻沼消防団妻沼分団第2部車庫竣工 妻沼消防団男沼分団第2部の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団石原分団の普通消防ポンプ自動車を更新 妻沼消防署庁舎及び熊谷消防署玉井分署庁舎竣工
平成	3年	4月	熊谷消防署玉井分署に救急車(2B型)を配置 職員を186名に増員 職員定数を214名に改正

平成	4年	2月	熊谷消防団吉岡分団車庫竣工
平成	4年	3月	熊谷消防団成田分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	4年	4月	職員を196名に増員
平成	4年	10月	熊谷消防署のスノーケル車を35mのはしご付消防車に更新し、玉井分署に配置
平成	4年	12月	熊谷消防署玉井分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成	5年	1月	熊谷消防団佐谷田分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	5年	4月	職員を203名に増員
平成	5年	8月	妻沼消防署の指令車を更新
平成	5年	9月	熊谷消防団肥塚分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	5年	11月	熊谷消防署玉井分署に普通消防ポンプ自動車を配置
平成	6年	1月	妻沼消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防署の化学車を更新し、玉井分署に配置
平成	6年	2月	熊谷消防署の救急車(2B型)を高規格救急車に更新 (三国コカ・コーラボトリング株式会社寄贈)
平成	6年	4月	熊谷地区消防本部消防長に橋本澄男氏就任 職員を212名に増員 職員定数を247名に改正
平成	6年	8月	熊谷消防署の指令車を更新
平成	6年	9月	熊谷消防署に赤バイ2台を配置(江田組株式会社寄贈)
平成	6年	10月	中央消防署の救急車を高規格救急車に更新
平成	6年	11月	中央消防署の小型動力ポンプ付水槽車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
平成	6年	12月	中央消防署のはしご付消防自動車(35m)及び普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団筑波分団の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成	7年	1月	熊谷消防団大幡分団及び星宮分団の普通消防ポンプ自動車を更新 大里消防団中央分団及び南分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	7年	4月	職員を222名に増員
平成	7年	6月	消防本部の査察車(軽四輪)3台、熊谷消防署広報車及び

			妻沼消防署の救助用ボートを更新
平成	7年	7月	消防本部の装備車を更新
平成	7年	11月	熊谷消防団太井分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	8年	2月	熊谷消防署のドクターズカー及び中央消防署の救急車 (2B型)を更新
平成	8年	3月	中央消防署荒川分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 大里消防団 竿頭綬を受章
平成	8年	4月	熊谷地区消防本部消防長に堀越満氏就任 本部に通信指令課を設置 職員を233名に増員
平成	8年	9月	熊谷消防署の広報車1台、熊谷消防署江南分署及び中央 消防署大里分署の査察車各1台を更新
平成	8年	10月	消防職員委員会を設置 アポロキャップ型略帽を採用
平成	9年	1月	熊谷消防団玉井分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成	9年	2月	熊谷消防団大麻生分団及び中条分団の普通消防ポンプ自 動車を更新 熊谷消防署江南分署及び中央消防署大里分署の救急車 (2B型)を高規格救急車に更新 熊谷消防署玉井分署に救助工作車を配置
平成	9年	3月	大里消防団北分団車庫竣工 消防緊急通信指令施設Ⅱ型を通信指令課に配置 119番受付回線 容量50回線、実装21回線 指令回線 容量40回線、実装7回線 無線設備 基地局1局(12装置) 市町村波 150.31MHZ 県内波 148.29MHZ 全国波① 150.73MHZ " ② 148.75MHZ " ③ 154.15MHZ 救急(復信)波 147.50MHZ 143.50MHZ

デジタル交換機

局線容量 16 回線、実装 9 回線

内線容量 72 回線、実装 68 回線

平成 9 年	4 月	職員を 244 名に増員
平成 10 年	2 月	妻沼消防団妻沼分団第 1 部車庫竣工 熊谷消防団久下分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 10 年	3 月	妻沼消防署の救急車(2B 型)を高規格救急車に更新
平成 10 年	4 月	携帯電話からの 119 番通報受信転送システム開始
平成 10 年	9 月	熊谷消防署玉井分署及び中央消防署荒川分署の査察車各 1 台を更新
平成 11 年	1 月	熊谷消防団中央分団及び江南消防団中央分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 11 年	2 月	妻沼消防署の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 11 年	3 月	江南消防団 竿頭綬を受章
平成 11 年	4 月	熊谷地区消防本部消防長に山川幸男氏就任
平成 11 年	8 月	熊谷消防署の中型輸送車を更新
平成 11 年	10 月	消防本部に 8 人乗りワゴン車を配置(故廣田雪枝氏 寄贈)
平成 12 年	2 月	熊谷消防署玉井分署の救急車(2B 型)を高規格救急車に更新 熊谷消防署の小型動力ポンプ付水槽車を水槽付消防ポンプ自動車に更新
平成 12 年	5 月	熊谷消防署江南分署及び中央消防署大里分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団荒川分団、妻沼消防団長井分団及び江南消防団北分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 12 年	8 月	消防本部の査察車を更新
平成 12 年	10 月	熊谷消防署の資機材運搬車を更新 中央消防署及び妻沼消防署の査察車を更新
平成 13 年	4 月	職員を 245 名に増員
平成 13 年	6 月	熊谷消防団上石分団、妻沼消防団妻沼分団第 1 部及び太田分団の普通消防ポンプ自動車を更新

平成13年10月	熊谷地区消防音楽隊発足
平成13年11月	中央消防署指令車を更新
平成14年 4月	組合構成市町村の大里村、町制を施行
平成14年 8月	熊谷地区消防組合管理者に熊谷市長富岡清氏就任
平成14年10月	中央消防署の高規格救急車を災害対応特殊救急自動車に更新
平成15年 1月	熊谷消防団三尻分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成15年 2月	妻沼消防団秦分団及び男沼分団第1部の普通消防ポンプ自動車を更新
平成15年 4月	熊谷地区消防本部消防長に福島正美氏就任
平成15年 7月	熊谷消防署の高規格救急自動車を更新
平成15年10月	熊谷消防団奈良分団、別府分団及び大里消防団北分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成15年11月	熊谷消防署の普通消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ自動車に更新
平成16年10月	新潟県中越地震に緊急消防援助隊埼玉県隊として出動
平成17年 3月	中央消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防団吉岡分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成17年 4月	熊谷地区消防本部消防長に中島裕一氏就任 熊谷消防署に指揮隊を設置
平成17年 9月	江南消防団南分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成17年10月	組合構成市町の熊谷市、大里町、妻沼町が合併(廃置分合)により新熊谷市誕生 熊谷消防署の救助工作車を更新
平成18年10月	警防課に指揮隊車を配置
平成18年11月	熊谷消防団石原分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成19年 2月	組合構成市町(熊谷市、江南町)の廃置分合により熊谷地区消防組合が解散 熊谷市消防本部並びに熊谷消防署、熊谷消防署玉井分署、熊谷消防署江南分署、中央消防署、中央消防署荒川分署、中央消防署大里分署及び妻沼消防署を設置

		職員定数 247 名
		消防長に中島裕一氏就任
		熊谷消防団及び江南消防団を統合し、熊谷市消防団を設置
		団員定数 513 名
平成 20 年	1 月	中央消防署大里分署、妻沼消防署の高規格救急自動車を更新 熊谷市消防団成田分団、佐谷田分団、弥藤吾分団、小島分団 の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 20 年	2 月	熊谷消防署玉井分署の高規格救急自動車を更新
平成 20 年	3 月	予防課、警防課の査察車を更新
平成 20 年	4 月	熊谷市消防本部消防長に松葉一三氏就任
		職員を 246 名に増員
		団員定数を 528 名に改正
		女性消防団員を 17 名採用
平成 20 年	9 月	水難救助に対応するため妻沼消防署に水上バイクを配置
平成 20 年	10 月	中央消防署の救急自動車(2B 型)を高規格救急自動車に更新 熊谷市消防団本部女性小隊車両(可搬ポンプ付)を配置
平成 20 年	12 月	熊谷消防署玉井分署の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 21 年	1 月	熊谷消防署江南分署の高規格救急自動車を更新 消防音楽隊第 1 回定期演奏会を開催
平成 21 年	3 月	消防本部の指令車を更新 警防課の査察車を更新し、装備車を多目的車として更新 熊谷市消防団肥塚分団の普通消防ポンプ自動車を更新 指令課に高機能消防指令センターを更新整備
		主な装置
		・ メール 119 番・FAX119 番・駆け込み 119 番受付装置
		・ 発信地表示システム
		・ 災害情報表示装置
		・ 消防情報支援システム
		・ 車両動態位置管理装置
		・ 自動出動指定装置
		・ E メール災害情報配信システム
		・ EPV システム

平成 21 年 10 月	中央消防署及び妻沼消防署の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成 21 年 12 月	中央消防署の高規格救急自動車を更新 中央消防署新庁舎の基本設計を実施
平成 22 年 1 月	中央消防署新庁舎建設予定地の地質調査を実施
平成 22 年 2 月	熊谷市筑波分団の水槽付消防ポンプ自動車を普通消防ポンプ自動車に更新 熊谷市大里中央分団及び大里南分団の普通消防ポンプ自動車を更新 消防総務課に研修車（天然ガス車）を配置 消防音楽隊第 2 回定期演奏会を開催
平成 22 年 3 月	消防本部の空気ボンベ充填庫整備
平成 22 年 4 月	熊谷市消防本部消防長に新井義一氏就任 職員を 247 名に増員
平成 23 年 2 月	消防音楽隊第 3 回定期演奏会を開催 熊谷消防署の高規格救急自動車を更新
平成 23 年 3 月	熊谷消防署玉井分署のはしご付消防自動車を先端屈折式はしご車（30m）に更新 中央消防署荒川分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新 熊谷市消防団大幡分団、星宮分団、太井分団の普通消防ポンプ自動車を更新 熊谷消防署に支援車を配置（総務省消防庁貸与） 東日本大震災に緊急消防援助隊埼玉県隊として出動
平成 23 年 4 月	熊谷市消防本部消防長に須賀忠氏就任
平成 23 年 10 月	行田市と消防本部指令センターで消防通信指令事務の共同運用を開始
平成 23 年 12 月	熊谷市消防団玉井分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成 24 年 2 月	熊谷消防署の指令車を更新 消防音楽隊第 4 回定期演奏会 発足 10 周年記念コンサート開催 熊谷消防署玉井分署の救助工作車を更新
平成 24 年 3 月	熊谷市消防団大麻生分団及び中条分団の普通消防ポンプ自動車を更新

平成24年11月	消防本部に救急指導車を配置（故野坂礼子氏 寄贈）
平成25年 1月	熊谷市消防団久下分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成25年 2月	消防音楽隊第5回定期演奏会を開催
平成25年 3月	中央消防署開署
平成25年 4月	中央消防署荒川分署を廃止し中央消防署に統合 中央消防署の水槽付消防ポンプ自動車を熊谷消防署玉井分署に配置替 熊谷消防署玉井分署の救助工作車を中央消防署に配置替
平成25年12月	熊谷消防署玉井分署の化学車を更新 熊谷市消防団中央分団及び江南中央分団の普通消防ポンプ自動車を更新
平成26年 2月	消防音楽隊第6回定期演奏会を開催 妻沼消防署の指令車を更新
平成26年 3月	熊谷消防署江南分署及び中央消防署大里分署の査察車を更新
平成26年 4月	熊谷市消防本部消防長に木村和行氏就任
平成26年12月	熊谷消防署玉井分署の高規格救急自動車を更新
平成27年 1月	妻沼消防署の普通消防ポンプ自動車を更新
平成27年 2月	消防音楽隊第7回定期演奏会を開催
平成27年 3月	熊谷消防署玉井分署及び中央消防署の査察車を更新 指令センターに消防救急デジタル無線を整備 主な装置 ・ 空中線柱・空中線共用器・受令機 ・ 基地局無線設備 ・ 車載無線機 ・ 携帯無線機 ・ 可搬型無線装置
平成27年 4月	警防課指揮係を熊谷消防署に配置

組織及び予算



中央消防署勤務交代

歴代消防長

氏名	在任期間	備考
鴨田 宗一	昭和 23 年 3 月 ~ 昭和 31 年 3 月	市消防本部
青木 勝之助	昭和 31 年 3 月 ~ 昭和 43 年 3 月	〃
神尾 貞治	昭和 43 年 3 月 ~ 昭和 47 年 3 月	〃
吉野 利男	昭和 47 年 4 月 ~ 昭和 57 年 4 月	地区消防本部
門倉 恒一	昭和 57 年 6 月 ~ 昭和 60 年 3 月	〃
中村 和夫	昭和 60 年 4 月 ~ 昭和 63 年 3 月	〃
多田 浩	昭和 63 年 4 月 ~ 平成 6 年 3 月	〃
橋本 澄男	平成 6 年 4 月 ~ 平成 8 年 3 月	〃
堀越 満	平成 8 年 4 月 ~ 平成 11 年 3 月	〃
山川 幸男	平成 11 年 4 月 ~ 平成 15 年 3 月	〃
福島 正美	平成 15 年 4 月 ~ 平成 17 年 3 月	〃
中島 裕一	平成 17 年 4 月 ~ 平成 19 年 2 月	〃
中島 裕一	平成 19 年 2 月 ~ 平成 20 年 3 月	市消防本部
松葉 一三	平成 20 年 4 月 ~ 平成 22 年 3 月	〃
新井 義一	平成 22 年 4 月 ~ 平成 23 年 3 月	〃
須賀 忠	平成 23 年 4 月 ~ 平成 26 年 3 月	〃
木村 和行	平成 26 年 4 月 ~	〃

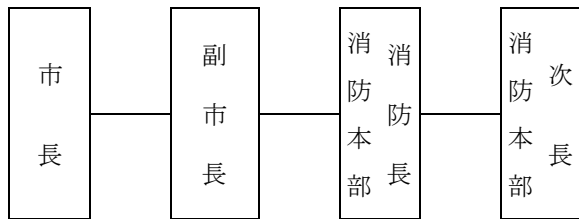
消 防 組 織 表

面 積 1 5 9 . 8 2 km²

世 帶 數 8 3 , 6 3 0 世 帶

人 口 2 0 0 , 8 6 6 人

(平成27年4月1日現在)



消 防 總 務 課	總 務 係
	職 員 係
予 防 課	予 防 係
	保 安 係
	查 察 指 導 係
警 防 課	警 防 係
	消 防 團 係
	救 急 係
指 令 課	第 一 部
	第 二 部

熊 谷 消 防 署	予 防 係		
	第 一 部	指 揮 係	
		消 防 係	
		救 助 係	
	第 二 部	救 急 係	
		指 揮 係	
		消 防 係	
	玉 井 分 署	第 一 部	救 助 係
			救 急 係
			消 防 第 一 係
		第 二 部	消 防 第 二 係
			救 急 係
消 防 第 一 係			
江 南 分 署	第 一 部	消 防 係	
		救 急 係	
	第 二 部	消 防 係	
		救 急 係	

中 央 消 防 署	予 防 係		
	第 一 部	消 防 第 一 係	
		消 防 第 二 係	
		救 助 係	
	第 二 部	救 急 係	
		消 防 第 一 係	
		消 防 第 二 係	
	大 里 分 署	第 一 部	救 助 係
			救 急 係
		第 二 部	消 防 係
			救 急 係

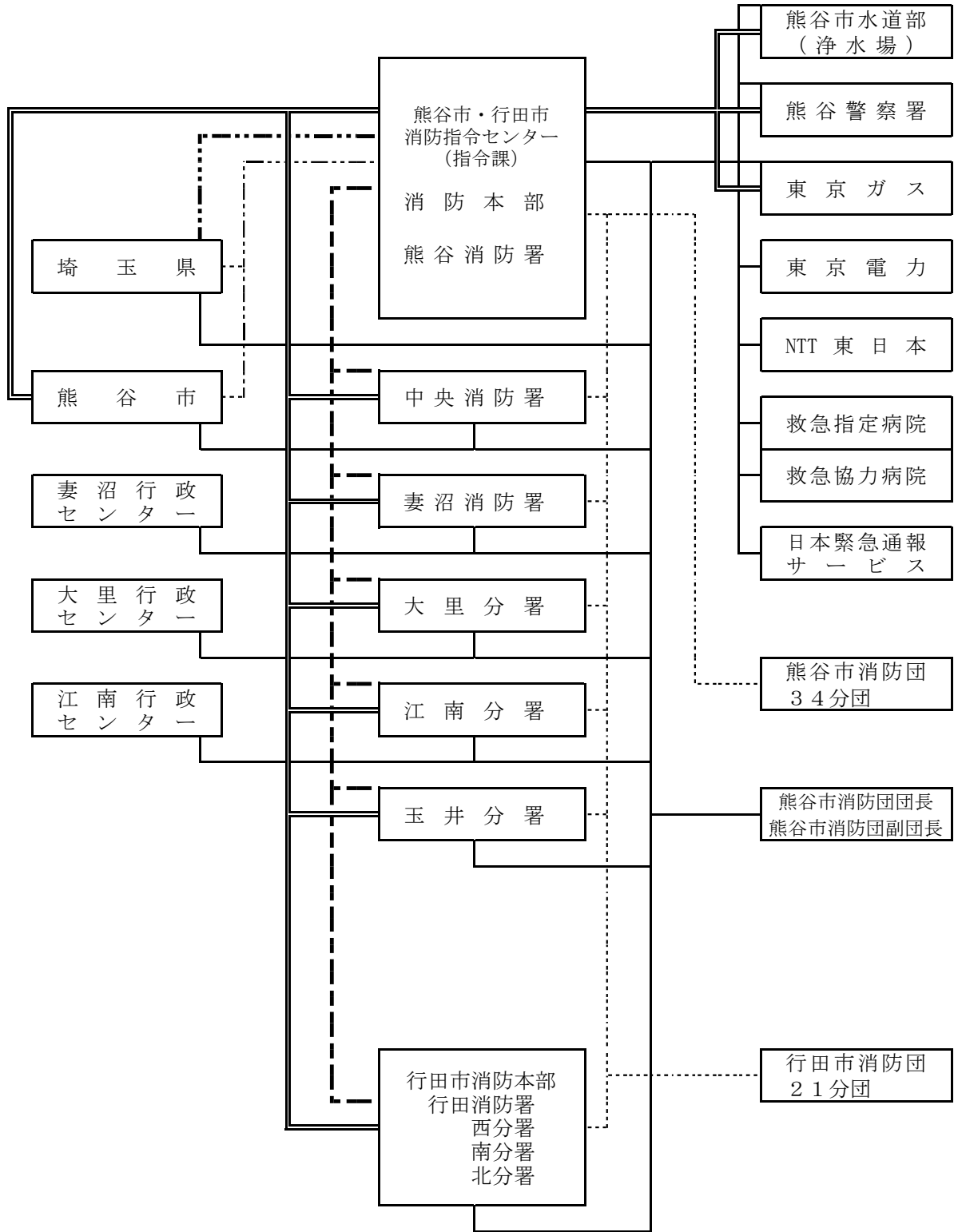
妻 沼 消 防 署	予 防 係	
	第 一 部	消 防 第 一 係
		消 防 第 二 係
		救 急 係
	第 二 部	消 防 第 一 係
		消 防 第 二 係
救 急 係		

消防配置図



消 防 通 信 系 統 図

- ==== 専 用 電 話 - - - - - 消 防 無 線 (傍 受)
- 加 入 電 話 - - - - - 防 災 無 線
- - - - - 消 防 無 線 - · - · - · 衛 星 回 線



消 防 本 部 事 務 分 掌

消 防 総 務 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防の総合企画及び調整に関すること。 2 渉外及び儀式に関すること。 3 表彰に関すること。 4 公印の管理に関すること。 5 文書の收受及び管理に関すること。 6 消防が所有する情報の公開及び個人情報の保護に関すること。 7 消防音楽隊に関すること。 8 特命事項の調査及び研究に関すること。 9 催し物又は各種会議の開催及び調整に関すること。 10 消防長会に関すること。 11 消防年報の編集発行及び消防広報に関すること。 12 請願及び陳情並びに相談等の受付及びその連絡調整に関すること。 13 職員の任用、分限、懲戒及び服務に関すること。 14 職員の衛生管理に関すること。 15 職員の被服貸与に関すること。 16 職員の給料、手当及び公務災害補償に関すること。 17 職員の消防に関する研修計画の策定及び実施に関すること。 18 消防職員委員会に関すること。 19 予算要望の取りまとめに関すること。 20 物品の経理及び保管に関すること。 21 消防長の権限に属する例規類の制定及び改廃に関すること。 22 消防長の権限に属する訓令、通達、指令に関すること。 23 消防情報システムに係る総合的な企画及び調整に関すること。 24 他の課に属さない事項の処理に関すること。 25 本部内の連絡調整に関すること。 26 課の庶務に関すること。
予 防 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災予防の企画に関すること。 2 予防広報に関すること。 3 屋外の火災予防措置命令に関すること。 4 防火協力団体に関すること。 5 防火対象物の査察及び違反処理に関すること。 6 建築許可等の同意に関すること。 7 防火管理に関すること。 8 危険物等の規制に関すること。 9 危険物製造所等の査察及び違反処理に関すること。 10 消防用設備等（特殊消防用設備等）の設置の指導に関すること。 11 熊谷市火災予防条例（平成18年条例第184号）に関すること。

<p>予 防 課</p>	<p>12 液化石油ガス、産業廃棄物、防災処理等の許可等に係る意見書等の交付に関する こと。 13 火薬類取締法（昭和25年法律第143号）及び火薬類取締法施行規則（昭和2 5年通商産業省令第88号）に基づく事務に関すること。 14 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に基づく事務に関すること。 15 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第1 49号）に基づく事務に関すること。 16 消防署の予防事務の指導に関すること。 17 その他の予防業務に関すること。 18 課の庶務に関すること。</p>
<p>警 防 課</p>	<p>1 警防業務の総括に関すること。 2 消防機械器具の整備保全及び配置に関すること。 3 消防水利に関すること。 4 公有自動車共済事務に関すること。 5 消防安全管理に関すること。 6 安全運転管理に関すること。 7 開発行為に伴う消防上の指導に関すること。 8 消防相互応援及び広域応援に関すること。 9 火災警報の発令に関すること。 10 救急業務の企画立案に関すること。 11 救急高度化事業の推進に関すること。 12 医療機関との連絡調整に関すること。 13 メディカルコントロール協議会に関すること。 14 救急隊員の教育訓練及び指導に関すること。 15 患者搬送事業の指導及び認定に関すること。 16 応急手当の指導普及に関すること。 17 消防団に関すること。 18 団員に関すること。 19 消防協会に関すること。 20 消防連絡協議会に関すること。 21 庁舎及び構内の営繕に関すること。 22 課の庶務に関すること。</p>
<p>指 令 課</p>	<p>1 出動指令及び転戦指令に関すること。 2 消防緊急通信指令施設の運用及び維持管理に関すること。 3 消防無線の維持管理に関すること。 4 熊谷市・行田市消防通信指令事務協議会に関すること 5 通信技術の指導に関すること。</p>

指 令 課	6	災害情報収集及び活動支援情報の伝達に関すること。
	7	口頭指導プロトコールに関すること。
	8	気象観測業務に関すること。
	9	埼玉県防災行政無線に関すること。
	10	衛星通信システムに関すること。
	11	緊急通信システムに関すること。
	12	課の庶務に関すること。

消 防 署 、 分 署 事 務 分 掌

消防署、分署の事務分掌は、水火災の警戒、鎮圧及び救助救急活動に関する事務のほか、次のとおりとする。

消 防 署	1	公印の保管に関すること。
	2	火災予防に関すること。
	3	防火対象物の査察及び違反処理に関すること。
	4	防火管理に関すること。
	5	消防用設備等（特殊消防用設備等）の検査及び検査済証の交付に関すること。
	6	消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検報告に関すること。
	7	消防法令に適合している旨の通知書等の交付に関すること。
	8	熊谷市火災予防条例（平成18年条例第184号）に関すること。
	9	り災証明及び救急搬送証明に関すること。
	10	圧縮アセチレンガス等の届出等に関すること。
	11	消防水利の保全調査に関すること。
	12	消防団、自衛消防隊及び自治会等に対する訓練指導に関すること。
	13	火災の原因及び損害の調査に関すること。
	14	応急手当の指導普及に関すること。
	15	その他消防活動上及び火災予防上必要な事項に関すること。
	16	署の安全運転管理に関すること。
	17	署の庶務に関すること。
	熊谷消防署の事務分掌は、前項に掲げる事務のほか、次のとおりとする。	
	1	消防部隊の訓練及び演習に関すること。
	2	指揮活動に関すること。
	3	災害活動技術の調査、研究及び計画に関すること。
	4	火災の原因及び損害の調査等に係る指導及び支援に関すること。
	5	火災等の報告及び統計に関すること。

現 有 人 員

平成27年4月1日現在

階 級 区 分		消 防 吏 員							その他	計		
		正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長			士	
実 員		1	3	28	45	80	31	14	42	1	245	
実 員 配 置 状 況	消 防 本 部	消 防 長	1								1	
		次 長		1								1
	指 令 課	消防総務課		1	1	2	4 (2)	3		4 (4)		15 (6)
		予 防 課			2	3	3	1				9
		警 防 課			3	1	3	2			1	10
		指 令 課			3	2	4	2				11
		熊谷消防署		1	5	11	13	6	3	8		47
	消 防 署	玉井分署			2	5	10	6	1	6		30
		江南分署			2	5	6	1	1	3		18
		中央消防署			4	8	19	5	4	13		53
		大里分署			2	4	6	1	1	4		18
妻沼消防署				4	4	12	4	4	4		32	

※（ ）内書きは、消防総務課付学生等
 ※実際の配置状況による。

消 防 職 員 年 齢 状 況

平成27年4月1日現在

階 級 区 分		消 防 吏 員							その他	計	
		正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長			士
18歳～20歳									7		7
21歳～25歳								2	30		32
26歳～30歳							9	12	5		26
31歳～35歳						1	20			1	22
36歳～40歳						50	2				52
41歳～45歳					7	26					33
46歳～50歳				4	25	2					31
51歳～55歳				17	7						24
56歳以上		1	3	7	6	1					18
人 員 計		1	3	28	45	80	31	14	42	1	245
平 均 年 齢		58	59	54	49	40	32	27	22	35	39

消 防 職 員 勤 続 年 数 状 況

平成27年4月1日現在

階 級 区 分	消 防 吏 員								その他	計
	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士		
1 年 未 満								9		9
1年以上～5年未満							3	28		31
5年以上～10年未満						16	11	5		32
10年以上～15年未満					6	14			1	21
15年以上～20年未満				3	35	1				39
20年以上～25年未満				5	38					43
25年以上～30年未満			3	12						15
30年以上	1	3	25	25	1					55
人 員 計	1	3	28	45	80	31	14	42	1	245
平均勤続年数	36	41	35	30	20	9	5	2	12	18

常 備 消 防 管 内 情 勢

平成27年4月1日現在

区 分 所 属 別	世帯数	人口	職員 現在数	職 員 1 人 当 り	
				世帯数	人口
熊谷市消防本部			47		
熊谷消防署	12,478	30,929	47	265	658
玉井分署	17,092	41,073	30	570	1,369
江南分署	5,886	14,512	18	327	806
中央消防署	33,295	75,957	53	628	1,433
大里分署	4,948	12,676	18	275	704
妻沼消防署	9,931	25,719	32	310	804
計	83,630	200,866	198	422	1,014

※職員現在数の計は消防本部職員現在数を除いたものとなっています。

消 防 職 員 研 修 状 況 (現職)

平成27年4月1日現在

科 目		年 度	~H21	22	23	24	25	26	計	
消 防 大 学	総合教育	幹部科 (H18~)	4	1		1			6	
		上級幹部科							0	
		新任消防長・学校長科						1	1	
	専科教育	警 防 科	5				1		6	
		救 助 科	5			1	1		7	
		救 急 科	2						2	
		予 防 科	2	1					3	
		危険物科 (H18~)							0	
		火 災 調 査 科	3		1				4	
	校	指 揮 隊 長 コ ー ス						2	2	
	緊 急 消 防 援 助 隊 航 空 コ ー ス	1						1		
	火 災 調 査 講 習 会	1						1		
埼 玉 県	消 防 学 校	初 任 教 育	196	8	6	6	8	8	232	
		専科教育	警 防 科 (H17~)	8	2	2	2	2	2	18
			予 防 査 察 科 (H16~)	10	2		2		2	16
			火 災 調 査 科	4		2		3		9
			特 殊 災 害 科	8	2		2		2	14
			救 急 科	81	7	7	7	7	7	116
			救 助 科 (H2~)	31	2	2	2	2	2	41
		特別教育	警 防 活 動 教 育	7	2	2	2	2	2	17
			水 難 救 助 員 教 育	5						5
			実 科 指 導 員 科	7		2		2		11
			高度・特別高度救助教育(H22~)		2	2	2			6
		幹 部 特 別 教 育	4						4	
		研修	救 助 課 程 (~ H 1)	16						16
			警 防 科 (~ H 1 6)	14						14
			予 防 科	15						15
			機 関 科	4						4
			通 信 科	7						7
水 難 救 助 科	20							20		
救 急 隊 長 課 程								0		
梯 子 車 運 用 課 程	12							12		
警 防 隊 長 特 別 教 育	1							1		
救 助 隊 長 特 別 教 育	2							2		
了	救 急 II 課 程	47						47		
	初 級 幹 部 科	15	1	2	2	2	2	24		
	中 級 幹 部 科	4	1					5		
	上 級 幹 部 科							0		
校	埼 玉 県 救 急 救 命 士 養 成 所	10	1	1	1	1	1	15		
救 急 救 命 東 京 研 修 所	13	1	1	1	1	1	18			
救 急 救 命 九 州 研 修 所	4						4			
合 計			568	33	30	31	32	32	726	

消防吏員特殊技能その他資格取得者数

平成27年4月1日現在

種 別			階級別		正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	合 計
			正 監	監									
自動車 運転 免許	大型	第 一 種		3	28	45	79	31	14	20	220		
		第 二 種				2	1				3		
		特 殊					1				1		
	中型	第 一 種	1	3	28	45	80	30	10	5	202		
	普通	第 一 種						1	4	37	42		
特種(含農耕用)				1	1	2					4		
けん引 自動二輪車(含中型)				2	15	28	23	7	4	9	88		
移動式クレーン運転士						1					1		
自動車整備士 ガソリン3級						1					1		
危険物 取扱者 免許	甲種	第 1 類				1					0		
		第 2 類				1					1		
		第 3 類					1				1		
	乙種	第 4 類	1	7	11	21	4	3	1	48			
		第 5 類			1					1			
		第 6 類			1					1			
		丙種			4	44	4			52			
消防 設備士 免許	甲種	第 1 類				1	1				2		
		第 2 類				1					1		
		第 3 類					1	1	2		4		
	乙種	第 4 類				1	1	1	1		2		
		第 1 類		1	1	1					3		
		第 2 類									0		
		第 3 類					1	1	1		3		
第 4 類		1	3	4	8	4	1		21				
第 5 類				1	1				0				
第 6 類									0				
第 7 類									2				
小型船舶 操縦士 免許	1 級					1					1		
	2 級		1	5	15	18	1	1		41			
	特 殊		1	4	8	10	5	1		29			
救 急 救 命 士					3	14	17	5	3	5	47		
救 急 (標 準) 資 格 者				1	2	6	60	20	2		91		
救 急 II 資 格 者					13	21					34		
救 急 I 資 格 者				2	25	35	1				63		
応急手当指導員インストラクター					1	5					6		
応 急 手 当 指 導 員				2	25	44	78	20	12	26	207		
日赤救急法救急員資格者						9	73	1		1	84		
JPTECインストラクター						3	6				9		
JPTECプロバイダー					1	14	21	6	1		43		

種 別		階級別								合 計
		正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
無線技士免許	航空特殊				2					2
	陸上特殊1級				2		1			3
	陸上特殊2級			8	18	2	5			33
	陸上特殊3級			4	8	37	24	13	27	113
	第4級アマチュア			1	1	1				3
ボイラー取扱技術者					2	2				4
アーク・ガス溶接士				5	18	24	2		2	51
玉掛け技能				6	6	12	5	5		34
小型移動式クレーン技能			1	8	8	11	5	5	1	39
高所作業車技能			1	1			1			3
16ミリ映写機操作免許					1					1
電気工事士					3	3	1			7
毒物劇物取扱者										0
特定化学作業主任者				4	16	15	1			36
第二種酸素欠乏危険作業主任者				6	9	10	7	2		34
潜水士			1	5	11	16	7	5	3	48
ダイバー技能				1	5	13	3			22
足場組立				3	2					5
防災士						3				3
二級建築士				2						2
衛生管理者			1	3	2	2				8
テクニカルロープレスキュー				2	3	7	2			14
スイフトウォーターレスキュー						2				2
予防技術資格者	防火査察		3	8	6	20	11	2	1	51
	消防用設備等		3	7	4	8	1			23
	危険物			4	4	9				17

平成27年度消防予算

市予算と消防予算

(平成27年4月1日)

一般会計 (千円)	消防費 (千円)	割合 (%)
64,600,000	2,764,919	4.3

消防費内訳

(平成27年4月1日)

款	項	目	予算額(千円)
消防費	消防費		2,764,919
		消防総務費	2,029,461
		常備消防費	358,111
		消防団費	130,326
		防災費	247,021

消防予算と人口、世帯の割合

(平成27年4月1日)

消防費 (千円)	市人口		世帯	
	人口	1人当り (円)	世帯数	1世帯当り (円)
2,764,919	200,866	13,765	83,630	33,061

消 防 音 楽 隊

儀式、式典及び諸行事に参加し、音楽活動を通じて、広く地域住民に対して、消防に対する認識、理解を深め、防火・防災思想の普及啓発活動を図るため、平成13年10月1日に設立しました。消防関係行事をはじめ、市主催の各種行事にも参加し、演奏を行いながら消防のPRに努めています。

1 編 成 (平成27年4月1日現在)

(1) 隊員編成

隊長 1人 副隊長 2人 隊員 25人 合計 28人

(2) 使用楽器

楽器名	数量	楽器名	数量
フルート	3	フレンチホルン	2
クラリネット	3	ユーホニウム	2
ソプラノサクソ	1	チューバ	2
アルトサクソ	3	ドラムセット	1
テナーサクソ	2	バスドラム	1
バリトンサクソ	1	シンバル	1
トランペット	6	シロフォン	1
トロンボーン	3	グロッケン	1
ティンパニー	1		

2 活動状況 平成26年度

	演 奏 回 数			
	計			
		消防関係	市関係	その他
4月	0			
5月	0			
6月	1		1	
7月	1		1	
8月	0			
9月	0			
10月	3		2	1
11月	3	2	1	
12月	0			
1月	1		1	
2月	1	1		
3月	3	1	2	
計	13	4	8	1

消防施設及び機械



平成27年1月に更新した妻沼2号車

消防本部、消防署、分署庁舎一覧表

平成27年4月1日現在

区 分	所 在 地	構 造 等	延 面 積 (㎡)	建 築 年 月
熊谷市消防本部 熊谷消防署	熊谷市原島 675番地1	鉄筋コンクリート造 三階建	2,432.03	昭和 58.6
訓 練 塔		鉄骨造 A塔 高さ 17.0m B塔 高さ 8.5m C塔 高さ 8.5m D塔 高さ 8.5m		平成 5.3 6.3 4.3 15.3
修 理 工 場		重量鉄骨・スレート 平家建	85.00	昭和 53.8
高 圧 ガ ス 容 器 貯 蔵 庫		コンクリートブロッ クスレート・平家建	8.76	昭和 55.3
空 気 ポ ン べ 充 填 庫		コンクリートブロッ ク造鋼板葺平家建	18.25	平成 22.3
玉 井 分 署	熊谷市新堀 319番地2	鉄筋コンクリート造 二階建	1,199.61	平成 3.3
江 南 分 署	熊谷市千代 113番地2	鉄筋コンクリート造 二階建	345.60	昭和 48.2
中 央 消 防 署	熊谷市末広 二丁目134番地	鉄筋コンクリート造 四階建（四階は公民館）	2,996.78 〔消防 2,301.28〕 〔公民館 695.50〕	平成 25.2
大 里 分 署	熊谷市中曾根 646番地	鉄筋コンクリート造 二階建	345.60	昭和 48.2
妻 沼 消 防 署	熊谷市妻沼 1720番地1	鉄筋コンクリート造 三階建	1,198.80	平成 3.2

消防ポンプ自動車等性能一覧表

平成27年4月1日現在

	車名	種別	車名型式	機装会社	年式	使用年数	総排気量(CC)	ポンプ型式	備考
消 防 本 部	本部指令1号車	指令車	トヨタ DBA-GRX120	埼玉 トヨペット	H21	6	2,490		無線付、AT
	総務1号車	連絡車	ダイハツ GF-L700S	埼玉 ダイハツ	H12	15	650		
	総務2号車	研修車	三菱 GBD-U61V改	埼玉 三菱	H22	5	650		天然ガス、AT
	予防1号車	査察車	スズキ EBD-DA64V	関東スズ	H20	7	650		無線付、AT
	予防2号車	連絡車	三菱 GD-U61V	三菱シテ クノサービ	H12	15	650		無線付
	警防1号車	連絡車	マツダ EBD-DG64V	関東マツダ	H22	5	650		無線付、AT
	警防2号車	装備車	スズキ EBD-DA64V	関東スズ	H20	7	650		無線付、AT 車両整備機材積載
	警防3号車	多目的車	スズキ CBF-JCSGE25	関東スズ	H21	6	2,480		無線付、AT、カーナビ、AVM
	消防本部車	業務車	トヨタ YA-JKS175	埼玉トヨタ	H13	14	2,990		ハイブリッド、AT、カーナビ
	救急指導車	救急指導車	トヨタ DBA-ZRR75W	埼玉トヨタ	H24	3	1,980		AT、カーナビ
熊 谷 消 防 署	熊谷指揮1号車	指揮車	トヨタ CBF-TRH226K	(株)ネイチャー	H18	9	2,690		無線機2台、FAX、PC他 指揮用機材、AVM付、AT、 緊急消防援助隊登録
	熊谷1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	ヒノ KC-FH2KLEA改	GMいちほら	H12	15	13,260	A-2級	水槽4,000ℓ、無線付、照明灯 付400W×4灯(メタルハライド ランプ)、水II型、AVM
	熊谷2号車	普通消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FG73ED	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	無線付、CD-1型、照明灯500w×2 灯(ハロゲン)、牽引フック付、 AVM、4WD、緊急消防援助隊登録
	熊谷救助1号車	救助工作車	ヒノ PB-GX7GFA	帝国繊維	H17	10	6,400		油圧ウインチフロント5t、リヤ10t、 クレーン2.93t、照明装置600W×4灯、無線付、 救助II型、カーナビ付、4WD、ゴムボート、 船外機、AVM、緊急消防援助隊登録
	救急熊谷1号車	救急車	トヨタ CBF-TRH226S	トヨタテ クノクラフト	H22	5	2,690		無線付、自動車電話、カーナ ビ、AT、高規格救急車、 4WD、バックアイ付、AVM
	熊谷指令1号車	指令車	マツダ DBF-BVY12	マツダ オートザム	H24	3	1490		無線付、AT、AVM
	熊谷査察1号車	査察車	三菱 GD-U61V	三菱シテ クノサービ	H12	15	650		無線付
	熊谷支援1号車	支援車	ヒノ BDG-FQ1EWYG	ヨコハマモ ーターセール	H23	4	12,910		無線付、4WD、パワーゲート 拡張室、定員10(26)人、 緊急消防援助隊登録

	車名	種別	車名型式	機装会社	年式	使用年数	総排気量(CC)	ポンプ型式	備考
熊谷消防署	熊谷機材1号車	資機材搬送車	ミツビシ KK-FE53EE	三菱ふそう	H12	15	5,240		無線付、パワーゲート、幌付、3tロングボディー、緊急消防援助隊登録、AVM
	中型輸送車	人員輸送車	ミツビシ KK-BE66DG	三菱ふそう	H11	16	4,890		AT、AVM
	熊谷トレーラ	ボート トレーラ	キング	(株)スナガ	H21	6			
	熊谷ボート	救助用ボート	ヤマハ W-18E		S61	29			船外機M-25C-25PSトーハツ
	熊谷ボート2	救助用ボート	アキレス SG-140		H17	10			船外機JET20-20PSマーキュリー
玉井井分署	玉井1号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ PB- GD7JGFA改	(株)ネイチャー	H17	10	6,400	A-2級	水槽1,500ℓ、照明装置(メタハラ400W×4灯)、無線付、AVM、水IB型
	玉井2号車	普通消防ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H20	7	4,000	A-2級	無線付、CD-I型、照明灯150w×2灯(メタハラ)、AVM、キャブス装置、電動ホースカー
	熊谷梯子1号車	はしご付消防自動車	ヒノ LDG- PRI1APBF	(株)モリタ	H23	4	8,860		MLJSH5-30S型、無線付、30m級、先端屈折、リフター、バスケット付、AVM、4WS
	熊谷化学1号車	化学車	ヒノ SDG- GD7JGAA改	(株)ネイチャー	H25	2	6,400	A-2級	水槽1,300ℓ、薬槽500ℓ、無線付、化学II型、照明(メタハラ150W×2)、AVM、キャブス装置
	救急玉井1号車	救急車	ニッサン CBF- FPWGE50改	(株)オーテック クジヤパン	H26	1	3,490		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM
	玉井査察1号車	査察車	ダイハツ EBD-S331V	埼玉ダイハツ	H27	0	650		無線付、4WD
	玉井可搬式ポンプ	小型動力ポンプ	トーハツ V38AS	トーハツ	S49	41	385	B-3級	
江南南分署	江南1号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ KK- GD1JGDA改	GMいちほら	H12	15	7,960	A-2級	水槽1,500ℓ、無線付、照明灯付400W×4灯(メタハラ)、水IB型、AVM
	救急江南1号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H21	6	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM
	江南査察1号車	査察車	ミツビシ GBD-U62V	ミツビシ	H25	2	650		無線付、4WD
	江南ボート	救助用ボート	アキレス LRB-330		H26	1			定員6名
	江南可搬式ポンプ	小型動力ポンプ	トーハツ V38-AS	トーハツ	S49	41	385	B-3級	

	車名	種別	車名型式	機装会社	年式	使用年数	総排気量 (CC)	ポンプ型式	備考
中 央 消 防 署	中央1号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ BDG- GD7JGWA改	(株)ネイチャー	H23	4	6,400	A-2級	水槽1,500ℓ、照明装置(メタハラ70W×2)、無線付、AVM、電動ホースカー、水IB型
	中央2号車	普通消防ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H21	6	4,000	A-2級	無線付、CD-I型、照明装置(メタハラ70W×2)、キャブス装置、AVM、緊急消防援助隊登録
	中央3号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ BDG- GD7JGWA改	(株)モリタ	H21	6	6,400	A-2級	水槽1,500ℓ、照明装置(メタハラ70W×2)、無線付、AVM、電動ホースカー、水IB型
	熊谷梯子2号車	はしご付消防自動車	ヒノ U-FR3FPBA	(株)モリタ	H6	21	19,680		30m級(35m)、無線付、AVM
	熊谷救助2号車	救助工作車	ヒノ SDG- GX7JGAH24	(株)モリタ	H24	3	6,400		救助Ⅲ型、ウインチ(フロント5t、リヤ5t)、クレーン2,93t、照明装置450W×2灯、無線付、AVM、埼玉県特別機動援助隊登録
	救急中央1号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H21	6	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM
	救急中央2号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H20	7	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、バックアイ付、AVM、4WD、緊急消防援助隊登録
	中央指令1号車	指令車	ニッサン TA-WFY11	埼玉日産	H13	14	1,490		無線付、AT、AVM
	中央査察1号車	査察車	ダイハツ GD-S200V	埼玉ダイハツ	H12	15	659		無線付
	中央査察2号車	査察車	ダイハツ EBD-S331V	埼玉ダイハツ	H27	0	650		無線付、4WD
	中央ボート	救助用ボート	エイボン社		H21	6			船外機M8A-8PS トーハツ
	中央可搬式ポンプ1	小型動力ポンプ	トーハツ V38AS	トーハツ	S49	41	385	B-3級	
中央可搬式ポンプ2	小型動力ポンプ	トーハツ V38AS	トーハツ	S49	41	385	B-3級		
大 里 分 署	大里1号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ KK- GD1JGDA改	GMいちはら	H12	15	7,960	A-2級	水槽1,500ℓ、無線付、照明灯付400W×4灯(メタハラ)、水IB型、AVM
	救急大里1号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H20	7	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM
	大里査察1号車	査察車	三菱 GBD-U62V	三菱	H26	1	650		無線付、4WD
	大里ボート	救助用ボート	アキレス LRB-330		H26	1			定員6名
	大里可搬式ポンプ	小型動力ポンプ	シバウラ L618Z	シバウラ	H22	5	600	B-2級	

	車名	種別	車名型式	機装会社	年式	使用年数	総排気量 (CC)	ポンプ型式	備考
妻沼消防署	妻沼1号車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ BDG- GD7JGWA改	(株)モリタ	H21	6	6,400	A-2級	水槽1,500ℓ、照明(メタハラ70W×2)、水IB型、無線付、AVM、電動ホースカー、
	妻沼2号車	普通消防ポンプ自動車	ヒノ TKG- XZU685M	(株)モリタ	H27	0	4,000	A-2級	無線付、CD-I型、AVM、4WD牽引フック付、キャブス装置 緊急消防援助隊登録
	救急妻沼1号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H20	7	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM
	妻沼指令1号車	指令車	ニッサン DBA-NT31	ニッサン	H26	1	1,990		無線付、牽引フック付、AT、AVM、4WD
	妻沼査察1号車	査察車	ダイハツ GD-S200V	埼玉ダイハツ	H12	15	650		無線付
	妻沼トレーラ	ボートトレーラ	サン自動車		H7	20			
	妻沼バイクトレーラ	水上バイクトレーラ	キング	(株)スナガ	H20	7			
	妻沼ボート	救助用ボート	スナガ SF-16		H7	20			船外機MERC15-13PSマーキュリー
	熊谷水上バイク1	水上バイク	BRP社	(株)スナガ	H20	7	1,494		船内機ROTAX1503-131PS
	妻沼可搬式ポンプ	小型動力ポンプ	V-15A	トーハツ	S52	38	146	C-1級	
非常用車両	予備水槽車	水槽付消防ポンプ自動車	ヒノ KC- GDIJGBA	野口ポンプ	H8	19	7,960	A-2級	水槽1,500ℓ照明装置(メタハラ1,800W×2灯)、無線付、水IB型、AVM
	予備1ポンプ車	普通消防ポンプ自動車	イズズ KC- NKR71GN	GMいちはら	H9	18	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
	予備2ポンプ車	普通消防ポンプ自動車	イズズ KC- NKR71GN	野口ポンプ	H10	17	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
	救急熊谷2号車	救急車	トヨタ CBF- TRH226S	トヨタテクノクラフト	H20	7	2,690		高規格救急車、無線付、AT、自動車電話付、4WD、バックアイ付、AVM

主な救助用資器材の保有状況

平成27年4月1日現在

種別	資器材名称	総数	熊谷消防署	玉井署	江南分署	中央消防署	大里署	妻沼消防署
一般救助用器具	かぎ付き梯子	11	2	2	1	4	1	1
	三連梯子	12	1	3	1	4	1	2
	ワイヤー梯子	2	1	0	0	1	0	0
	空気式救助マット	2	1	0	0	1	0	0
	救命索発射銃	4	1	0	0	2	0	1
	サバイバースリング及び縛帯	7	2	1	0	4	0	0
	平担架	4	1	0	0	3	0	0
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	2	1	0	0	1	0	0
	油圧スプレッダー	2	1	0	0	1	0	0
	可搬ウインチ	3	2	0	0	1	0	0
	マンホール救助器具	2	1	0	0	1	0	0
	マット型空気ジャッキ	2	1	0	0	1	0	0
	大型油圧スプレッダー	2	1	0	0	1	0	0
	救助用支柱器具	1	0	0	0	1	0	0
チェーンブロック	1	0	0	0	1	0	0	
切断用器具	油圧切断器	5	1	2	0	1	1	0
	エンジンカッター	10	1	3	1	3	1	1
	ガス溶断器	2	1	0	0	1	0	0
	チェーンソー	7	1	1	1	3	0	1
	鉄線カッター	14	2	3	1	5	1	2
	空気鋸	5	1	0	1	3	0	0
	大型油圧切断器	2	1	0	0	1	0	0
	空気切断器	2	1	0	0	1	0	0
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	0	0	0	1	0	0	
破壊用器具	万能斧	14	4	3	1	3	1	2
	ハンマー	14	3	2	1	5	1	2
	携帯用コンクリート破壊器具	4	2	0	0	1	0	1
	削岩機	2	1	0	0	1	0	0
	ハンマドリル	3	2	0	0	1	0	0
測定用器具	可燃性ガス測定器	6	1	1	0	3	0	1
	有毒ガス測定器	7	1	1	0	4	0	1
	酸素濃度測定器	8	3	1	0	3	0	1
	放射線測定器	14	9	0	0	4	0	1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	80	21	16	4	27	4	8
	酸素呼吸器	10	5	0	0	5	0	0
	簡易呼吸器	14	7	0	0	7	0	0
	防塵マスク	89	23	8	8	29	8	13
	送排風機	5	1	1	0	2	0	1

平成27年4月1日現在

種別	資器材名称	総数	熊谷消防署	玉井署	江南分署	中央消防署	大里分署	妻沼消防署
隊員保護用器具	耐電手袋	16	5	3	0	8	0	0
	耐電衣	10	2	3	0	5	0	0
	耐電ズボン	10	2	3	0	5	0	0
	耐電長靴	10	2	3	0	5	0	0
	防塵メガネ	18	5	0	0	10	3	0
	携帯警報機	15	5	5	0	5	0	0
	特殊ヘルメット	2	2	0	0	0	0	0
	防毒マスク	33	13	3	3	8	3	3
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	55	29	0	0	26	0	0
	陽圧式化学防護服	10	5	0	0	5	0	0
	耐熱服	5	0	3	0	2	0	0
	放射線防護服	4	2	0	0	2	0	0
除染器具	除染シャワー	2	1	0	0	1	0	0
	除染剤散布器	2	1	0	0	1	0	0
水難救助器具	潜水器具	5	0	0	0	0	0	5
	救命胴衣	44	12	0	6	14	6	6
	救命浮環	9	3	0	1	2	1	2
	救命ボート	6	2	0	1	1	1	1
	船外機	4	2	0	0	1	0	1
	浮標	1	0	0	0	0	0	1
山岳器具	バスケット担架	6	2	1	0	2	0	1
検索器具	簡易画像探索機	4	1	1	0	2	0	0
高度救助用器具	画像探索機	2	0	0	0	2	0	0
	地中音響探知機	1	0	0	0	1	0	0
	熱画像直視装置	1	0	0	0	1	0	0
	夜間用暗視装置	1	0	0	0	1	0	0
	電磁波探査装置	1	0	0	0	1	0	0
	地震警報機	1	0	0	0	1	0	0
その他の救助用器具	投光器	17	3	4	1	6	1	2
	携帯投光器	27	2	4	0	14	0	7
	携帯拡声器	18	3	5	1	6	1	2
	携帯無線機	16	3	4	1	5	1	2
	応急処置用セット	10	1	2	1	4	1	1
	車両移動器具	6	2	0	0	4	0	0
	緩降機	4	1	1	0	2	0	0
	ロープ登降機	2	1	0	0	1	0	0
	救助用降下機	9	2	0	0	7	0	0
発電機	18	4	4	1	6	1	2	

通 信 施 設

平成27年4月1日現在

区 分		本 部 熊 防 谷 署	玉 井 分 署	江 南 分 署	中 央 消 防 署	大 里 分 署	妻 沼 消 防 署	計
119回線		12						12
消防専用電話			1	1	1	1	1	5
加入電話		20	3	3	5	3	5	39
埼玉県衛星通信 ネットワーク		1						1
聴覚障害者専用 FAX		1						1
警察専用電話		1						1
東京ガス専用電話		1						1
市水道部		1						1
市役所直通電話		1						1
日本緊急通報 サービス		2						2
テレドーム		1						1
携帯電話		6	1	1	4	1	1	14
タブレット端末		2	1	1	2	1	1	8
市防災行政無線		1						1
県防災行政無線		1						1
消 防 救 急 無 線	超 短 波	1						1
	基地局	16	6	3	10	3	6	44
	車載局	17	5	2	8	2	4	38
	携帯局							

119番通報受信状況

平成26年中 単位(件)

	119	携帯119	IP 119	合計
火災	28	83	39	150
救急	2,532	2,578	2,339	7,449
救助	8	18	8	34
警戒	11	82	16	109
試験	265	8	19	292
通報訓練	431	33	225	689
間違い	108	181	50	339
いたずら	11	28	8	47
病院問合せ	236	632	355	1,223
一般問合せ	195	397	162	754
携帯転送	3	6		9
その他	387	844	236	1,467
合計	4,215	4,890	3,457	12,562

災害等自動案内装置利用状況

単位(件)

年 月	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
1月	12,876	9,290	6,264	9,117	8,632
2月	5,910	8,905	8,656	4,930	8,150
3月	7,391	13,024	8,740	11,427	6,185
4月	5,692	15,675	9,764	7,520	6,500
5月	6,289	9,083	9,077	8,731	6,948
6月	5,860	8,121	6,066	6,503	4,915
7月	8,714	7,658	4,756	4,168	3,622
8月	4,728	9,216	5,394	3,497	4,285
9月	6,128	9,606	9,570	8,091	8,005
10月	4,598	6,338	7,047	8,262	4,485
11月	7,354	7,092	7,075	7,459	5,140
12月	5,674	7,664	7,233	7,100	5,901
合計	81,214	111,672	89,642	86,805	72,768

消 防 水 利



消火栓への部署

消 防 水 利 状 況

平成 2 7 年 4 月 1 日 現 在 単 位 (基)

種別		分団	石原	荒川	上石	中央	筑波	肥塚	成田	佐谷田	久下	大幡	大麻生
防火水槽	100m以上	公設	1			2						1	
		私設			1	1	4						1
	40m以上 100m未満	公設	5	2	12	3	1	4	3	7	2	14	21
		私設	13	14	22	8	30	6	15	4		20	21
	20m以上 40m未満	公設	4	4	16			6		2		22	16
		私設	19	35	27	23	30	13	18	9	3	40	23
掘井戸	40m以上	公設		2		1	1		1	1	2		
		私設					1						
	20m以上40 m未満	公設	7	1		16	11	5	9	12			
		私設											
	20m未満	公設	3	6		1		3	2	1		4	
		私設					1						
さく井式井戸	40m以上	公設	1	9		3	17	3	52	48	37		
		私設		3		1	16	11	38	33	13	3	
	20m以上 40m未満	公設	1	3		15	20	35	59	56	12	6	
		私設	1				3	9	13	6	2	3	
	20m未満	公設		9				4	4		2		
		私設							1		1		
消火栓	公設	125	152	119	136	147	130	207	108	80	147	143	
	私設												
その他			4	3		1	2		4	2	1	2	4
合計			184	243	197	211	284	229	426	289	155	263	228

平成27年4月1日現在 単位(基)

種別		分団	玉井	中条	奈良	別府	三尻	吉岡	太井	星宮	妻沼	弥藤吾	男沼
防火水槽	100m以上	公設	1				1						
		私設					2	1					
	40m以上 100m未満	公設	25	1	2	3	48	14		1	4	2	6
		私設	27	4	13	3	37	22	1		18	14	9
	20m以上 40m未満	公設	30		14	18	28	10			2		
		私設	46	4	11	8	55	16		1	4	2	3
掘井戸	40m以上	公設		1	2			4				1	3
		私設											
	20m以上 40m未満	公設		8	8			1		6	21	4	26
		私設											
	20m未満	公設		2	9	9		2		1	14	13	5
		私設											
さく井式井戸	40m以上	公設		30	8				5	23	9	5	1
		私設		9	3				12	5	20	3	
	20m以上 40m未満	公設		62	28	7		1	13	4	26	19	13
		私設		8	3	1		2	1		18	13	2
	20m未満	公設				3		1		1	3		1
		私設						3				1	
消火栓	公設	368	124	136	110	309	167	15	42	109	64	58	
	私設									2			
その他			5	2	2	2	3	3		1	2	2	1
合計			502	255	239	164	483	247	47	85	252	143	128

平成27年4月1日現在 単位(基)

種別		分団	小島	太田	長井	秦	大里中央	大里北	大里南	江南中央	江南北	江南南	合計
防火水槽	100m以上	公設											6
		私設								2			12
	40m以上 100m未満	公設	1	8	9	2		2	11	13	5	8	239
		私設		6	35	6	1	3	8	27	5	10	402
	20m以上 40m未満	公設		1	2		10	15	28	15	23	18	284
		私設		2	3	2	1	2	4	23	3	5	435
掘井戸	40m以上	公設			1	1		4					25
		私設											1
	20m以上40 m未満	公設	10	26	29	30		1					231
		私設											0
	20m未満	公設	2	11	17	15		2					122
		私設											1
さく井式井戸	40m以上	公設		1	9	4	7	16	6				294
		私設		2	13	1	1	2					189
	20m以上 40m未満	公設	9	34	40	31	5	16	11				526
		私設		20	36	4			1				146
	20m未満	公設	2	3	3		4	15	5				60
		私設		2	4	1		1	1				15
消火栓	公設	13	87	111	66	17	52	89	183	117	126	3,857	
	私設			1							3	6	
その他			1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	58
合計			38	204	314	164	47	133	166	264	154	171	6,909

署 別 消 防 水 利 状 況

平成27年4月1日現在 単位(基)

種別		署	熊谷消防署	玉井分署	江南分署	中央消防署	大里分署	妻沼消防署	合計
防火水槽	100m以上	公設	1	2		3			6
		私設	2	2	3	5			12
	40m以上 100m未満	公設	47	76	37	31	16	32	239
		私設	75	67	60	96	16	88	402
	20m以上 40m未満	公設	63	76	57	21	62	5	284
		私設	100	109	41	156	13	16	435
掘井戸	40m以上	公設	3		2	8	6	6	25
		私設				1			1
	20m以上 40m未満	公設	17		1	66	1	146	231
		私設							0
	20m未満	公設	15	9	1	17	3	77	122
		私設				1			1
さく井式井戸	40m以上	公設	39			197	29	29	294
		私設	17			130	3	39	189
	20m以上 40m未満	公設	98	7		216	33	172	526
		私設	16	1	1	33	2	93	146
	20m未満	公設		3		20	25	12	60
		私設			1	2	4	8	15
消火栓		公設	616	787	509	1,195	242	508	3,857
		私設			2		1	3	6
その他			10	10	4	18	7	9	58
合計			1,119	1,149	719	2,216	463	1,243	6,909

火災予防



消防フェアではしご車に搭乗する市長と一日消防署長

防 火 対 象 物 数

平成27年4月1日現在（検査実施対象物数は平成26年度中）

用 途 別	防 火 対 象 物		
	令第6条該当対象物	検査を要する対象物	検査実施対象物
(1) 劇場、映画館、集会場の類	86	54	
(2) キャバレー、遊技場の類	31	21	
(3) 料理店、飲食店の類	156	53	
(4) 百貨店、マーケットの類	294	161	1
(5) 旅館、共同住宅の類	1,731	804	4
(6) 病院、福祉施設、幼稚園の類	386	227	7
(7) 小、中、高、大学、各種学校の類	243	217	4
(8) 図書館、博物館の類	7	6	
(9) 公衆浴場、特殊浴場の類	7	4	
(10) 車両の駐車場の類	2	2	
(11) 社寺、教会の類	59	43	
(12) 工場、作業場の類	768	562	5
(13) 自動車車庫、駐車場の類	48	36	
(14) 倉 庫	688	450	1
(15) 前各号に該当しない事業場	798	653	8
(16) 複合用途防火対象物	612	473	3
(16の2) 地 下 街			
(16の3) 準 地 下 街			
(17) 重要文化財、重要民族資料等	5		
(18) ア ー ケ ー ド			
(19) 山 林			
(20) 舟 車			
合 計	5,921	3,766	33

消 防 同 意 件 数

平成26年度中

用 途	工 事 別									計
	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模 様 替	用 途 変 更	そ の 他		
劇場、映画館、集会場の類	2									2
キャバレー、遊技場の類										
料理店、飲食店の類	4									4
百貨店、マーケットの類	18									18
旅館、共同住宅の類	17	2							1	20
病院、福祉施設、幼稚園の類	13	2								15
小、中、高、大 各 種 学 校 の 類	8									8
図書館、博物館の類										
公衆浴場、特殊浴場の類										
車両の駐車場の類										
社寺、教会の類	3									3
工場、作業場の類	17	4					1	1		23
自動車車庫、駐車場										
倉庫	13						1			14
前各号に該当しない事業場	48		1						1	50
複 合 用 途	16	2	1				1			20
重要文化財の類										
専用住宅	30									30
危険物製造所等										
建築設備										
そ の 他	114	1								115
合 計	303	11	2				3	3		322

危険物製造所等施設数

平成27年4月1日現在

製造所等の別		対象施設数	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	混在
製造所		5				2			3
貯蔵所	屋内貯蔵所	112	1	1		101	1		8
	屋外タンク貯蔵所	87				87			
	屋内タンク貯蔵所	15				15			
	地下タンク貯蔵所	162				162			
	簡易タンク貯蔵所	3				3			
	移動タンク貯蔵所	41				41			
	屋外貯蔵所	28				28			
取扱所	給油取扱所	営業用 (セルフ)	55 (13)				55 (13)		
		自家用	71				71		
	第1種販売取扱所	4				4			
	第2種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	117				113			4
合計		700	1	1	0	682	1	0	15

指定数量の倍数別危険物製造所等施設数

平成27年4月1日現在

施設区分		倍 数								合 計
		5 倍以下	5 倍を超え 10 倍以下	10 倍を超え 50 倍以下	50 倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1000倍以下	1000倍を超え 5000倍以下	
製 造 所			4		1					5
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	62	20	21	4	3	1	1		112
	屋外タンク貯蔵所	33	17	20	9	2	2	4		87
	屋内タンク貯蔵所	12	3							15
	地下タンク貯蔵所	78	41	28	9	2	3	1		162
	簡易タンク貯蔵所	3								3
	移動タンク貯蔵所	25	1	6	8		1			41
	屋外貯蔵所	8	7	10	1	2				28
	計	221	89	85	31	9	7	6	0	448
	取 扱 所	給 油 取 扱 所	営業用 (セルフ)			13	10	14 (1)	18 (12)	
自家用			5	17	40	8	1			71
第1種販売取扱所		1	2	1						4
第2種販売取扱所										0
一般取扱所		45	37	22	5		2	6		117
計		51	56	63	26	11	16	24	0	247
合 計		272	149	148	58	20	23	30	0	700

防火対象物別消防訓練実施状況(法第8条)

平成26年度中

用 途 別	実 施 数 (回)	参 加 人 員 (人)
(1) 劇場、映画館、集会場の類	35	661
(2) キャバレー、遊技場の類	14	128
(3) 料理店、飲食店の類	64	406
(4) 百貨店、マーケットの類	106	1,315
(5) 旅館、共同住宅の類	32	702
(6) 病院、福祉施設、幼稚園の類	319	22,964
(7) 小、中、高、大学、各種学校の類	43	19,708
(8) 図書館、博物館の類	4	78
(9) 公衆浴場、特殊浴場の類	4	67
(10) 車両の駐車場の類		
(11) 社寺、教会の類	6	597
(12) 工場、作業場の類	36	5,059
(13) 自動車車庫、駐車場		
(14) 倉庫	4	151
(15) 前各号に該当しない事業場	49	2,164
(16) 複合用途防火対象物	213	10,669
(16の2) 地下街		
(16の3) 準地下街		
(17) 重要文化財、重要民族資料等		
(18) アケド		
(19) 山林		
(20) 舟車		
合 計	929	64,669

火 災

熊谷市消防本部 主催

第18回 防火ポスターコンクール 最優秀作品



熊谷市立佐谷田小学校
新井 琉之介さん

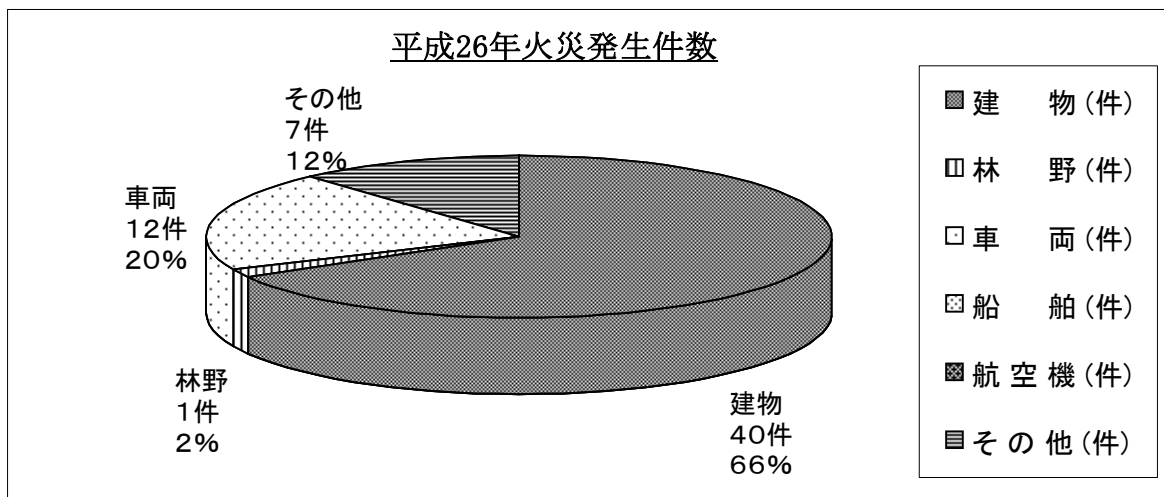


熊谷市立桜木小学校
中山 愛理さん

火災の発生状況

年別比較		平成26年 (A)	平成25年 (B)	増 減 (A)－(B)
区分				
火災件数	(件)	60	73	△ 13
建物	(件)	40	39	1
林野	(件)	1		1
車両	(件)	12	10	2
船舶	(件)			0
航空機	(件)			0
その他	(件)	7	24	△ 17
建物焼損床面積	(㎡)	1,896	1,828	68
建物焼損表面積	(㎡)	66	151	△ 85
林野焼損面積	(a)	128		128
車両等焼損数	(数)	17	22	△ 5
損害額	(千円)	148,433	85,587	62,846
焼損棟数	(棟)	64	65	△ 1
り災世帯数	(世帯)	40	30	10
り災人員	(人)	99	63	36
死者	(人)	4	1	3
65歳以上の死者	(人)	2		2
負傷者	(人)	19	9	10
30日死者	(人)			0
出火率		3.0	3.6	△0.6

※ 火災に直接起因して48時間以内に亡くなった者を「死者」の欄に計上し、負傷者のうちでも48時間を超え30日以内に亡くなった者を「30日死者」として取り扱っています。



月別火災発生状況

平成26年中

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災件数(件)	8	10	4	9	3	1	1	6	8	1	3	6	60
建物	6	8	3	3	3	1		5	4	1	2	4	40
林 野	1												1
車 両		2	1	3			1	1	3			1	12
船 舶													
航空機													
その他	1			3					1		1	1	7
焼損棟数(棟)	10	13	7	4	3	2		5	6	1	3	10	64
全 焼	2	4	3	1	1	1			1		2	5	20
半 焼			1						1				2
部分焼	5	1	2	2	1	1		2	1			1	16
ぼ や	3	8	1	1	1			3	3	1	1	4	26
死傷者(人)	8	3	1	2	1	1		2	1		4		23
死 者	2	2											4
負傷者	6	1	1	2	1	1		2	1		4		19
(30日死者)													
り災世帯(世帯)	11	6	2	3	3	2		5	2	1	2	3	40
全 損	3	2			1	1		1			1		9
半 損									2				2
小 損	8	4	2	3	2	1		4		1	1	3	29
り災人員(人)	31	19	4	7	7	8		9	2	2	4	6	99
建物焼損床面積(m ²)	306	272	479	59	171	86		41	85		194	203	1,896
建物焼損表面積(m ²)	5	3	2	2		9		31	4			10	66
林野焼損面積(a)	128												128
車両等焼損面積(数)	1	2	2	3		3	1	1	3			1	17
損害額(千円)	33,716	6,278	37,812	666	16,295	2,909	650	7,558	11,438	5	19,804	11,302	148,433
建物													
建築物	30,693	4,923	2,516	451	9,005	2,350		4,326	9,536		18,265	5,942	88,007
収容物	2,723	936	35,265	20	7,290	375		3,152	1,574	5	1,539	4,963	57,842
林 野													
車 両	280	391	14	180		184	650	76	328			150	2,253
船 舶													
航空機													
その他	20	27	17	15				4				247	330
爆発		1											1

※ 火災に直接起因して48時間以内に亡くなった者を「死者」の欄に計上し、負傷者のうちでも48時間を超え30日以内に亡くなった者を「30日死者」として取り扱っています。

署別火災発生状況

平成26年中

区分	熊谷 消防署	玉井 分署	江南 分署	中央 消防署	大里 分署	妻沼 消防署	合計	前年 合計	増減数
火災件数(件)	3	16	8	17	5	11	60	73	△ 13
建物	1	11	7	13	2	6	40	39	1
林野					1		1	0	1
車両	1	3	1	4	1	2	12	10	2
船舶							0	0	0
航空機							0	0	0
その他	1	2			1	3	7	24	△ 17
焼損棟数(棟)	1	11	16	22	6	8	64	65	△ 1
全焼		3	6	4	3	4	20	20	0
半焼			1	1			2	4	△ 2
部分焼	1	2	1	7	3	2	16	9	7
ぼや		6	8	10		2	26	32	△ 6
死傷者(人)	1	4	4	6	3	5	23	10	13
死者			1		2	1	4	1	3
負傷者	1	4	3	6	1	4	19	9	10
(30日死者)							0	0	0
り災世帯(世帯)	1	11	6	13	4	5	40	30	10
全損		3	2	1	1	2	9	5	4
半損				2			2	1	1
小損	1	8	4	10	3	3	29	24	5
り災人員(人)	4	27	19	25	9	15	99	63	36
建物焼損床面積(m ²)	12	417	763	280	194	230	1,896	1,828	68
建物焼損表面積(m ²)			3	39	15	9	66	151	△ 85
林野焼損面積(a)					128		128	0	128
車両等焼損面積(数)	1	3	2	4	2	5	17	22	△ 5
損害額(千円)	1,730	39,560	49,153	26,472	27,166	4,352	148,433	85,587	62,846
建物									
建築物	1,431	29,357	12,326	18,370	23,110	3,413	88,007	36,055	51,952
収容物	42	9,715	36,752	7,228	3,592	513	57,842	46,028	11,814
林野							0	0	0
車両	257	483	31	819	388	275	2,253	2,022	231
船舶							0	0	0
航空機							0	0	0
その他		4	44	55	76	151	330	1,482	△ 1,152
爆発		1					1	0	1

※ 火災に直接起因して48時間以内に亡くなった者を「死者」の欄に計上し、負傷者のうちでも48時間を超え30日以内に亡くなった者を「30日死者」として取り扱っています。

月別、分団別火災発生状況

平成26年中 単位(件)

分団別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
石原			2										2
荒川	1								1				2
上石		1											1
中央													0
筑波		1	1	1									3
肥塚													0
成田		1					1	1					3
佐谷田				2	1			1				1	5
久下												1	1
大幡									2				2
大麻生													0
玉井		2		3	1			2					8
中条													0
奈良													0
別府				1							1		2
三尻	1	2			1			1				1	6
吉岡	2												2
太井	1												1
星宮													0
妻沼													0
弥藤吾													0
男沼						1					1		2
小島	1	1							1				3
太田		1						1					2
長井	1			1							1	1	4
秦													0
大里中央													0
大里北													0
大里南				1								1	2
江南中央									2	1			3
江南北		1							1				2
江南南	1		1						1			1	4
合計	8	10	4	9	3	1	1	6	8	1	3	6	60

月別、時刻別火災発生件数

平成26年中 単位(件)

時刻 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
0-1	1												1
1-2													0
2-3		1		1									2
3-4													0
4-5		1		1				1					3
5-6									1				1
6-7					1				1		1		3
7-8		1		1									2
8-9													0
9-10							1		1				2
10-11		1							1				2
11-12	1	1									1		3
12-13				1						1			2
13-14				2									2
14-15	2		2	1		1							6
15-16			1						1		1		3
16-17	1	3		1									5
17-18	1												1
18-19	1	1		1				1	2				6
19-20			1						1			2	4
20-21								1					1
21-22					2							2	4
22-23													0
23-24	1	1						1				1	4
不明								2				1	3
合計	8	10	4	9	3	1	1	6	8	1	3	6	60

損害額及び焼損面積区分による火災発生件数

平成26年中

損害額区分		件数	焼損床面積区分		件数
1万円未満		14	3.3㎡未満		19
1万円以上	50万円未満	28	3.3㎡以上	50㎡未満	7
50万円以上	100万円未満	2	50㎡以上	100㎡未満	7
100万円以上	200万円未満	3	100㎡以上	200㎡未満	6
200万円以上	300万円未満	3	200㎡以上	300㎡未満	
300万円以上	400万円未満		300㎡以上	400㎡未満	
400万円以上	500万円未満	1	400㎡以上	500㎡未満	1
500万円以上	600万円未満	2	500㎡以上	600㎡未満	
600万円以上	700万円未満	1	600㎡以上	700㎡未満	
700万円以上	800万円未満		700㎡以上	800㎡未満	
800万円以上	900万円未満		800㎡以上	900㎡未満	
900万円以上	1,000万円未満	1	900㎡以上	1,000㎡未満	
1,000万円以上	1,500万円未満	2	1,000㎡以上		
1,500万円以上		3	(林野、車両、その他)		20
合 計		60	合 計		60

出火原因別火災発生件数

単位 (件)

年別比較 区分	平成26年 (A)	平成25年 (B)	増 減 (A)－(B)
たばこ	6	5	1
こんろ	3	9	△ 6
かまど			0
風呂かまど			0
炉			0
焼却炉			0
ストーブ	1		1
こたつ			0
ボイラー			0
煙突・煙道			0
排気管	2	1	1
電気機器		2	△ 2
電気装置	2	2	0
電灯・電話等の配線	1	2	△ 1
内燃機関	2		2
配線器具	2	1	1
火遊び	1	2	△ 1
マッチ・ライター		2	△ 2
焚き火		1	△ 1
溶接機・溶断機	2	1	1
灯 火	2		2
衝突の火花			0
取 灰			0
火 入 れ	1	1	0
放 火	8	16	△ 8
放火の疑い	2	5	△ 3
そ の 他	14	14	0
不明・調査中	11	9	2
合 計	60	73	△ 13

※ 出火原因区分は、火災報告取扱要領国表03表による。

曜日別火災発生状況

単位 (件)

曜日 \ 種別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	合計
日曜日	6	1	2			2	11
月曜日	4		3			1	8
火曜日	8					1	9
水曜日	7		4			1	12
木曜日	3		1			1	5
金曜日	6		1				7
土曜日	5		1				6
不明	1					1	2
合計	40	1	12	0	0	7	60

時間別火災発生状況

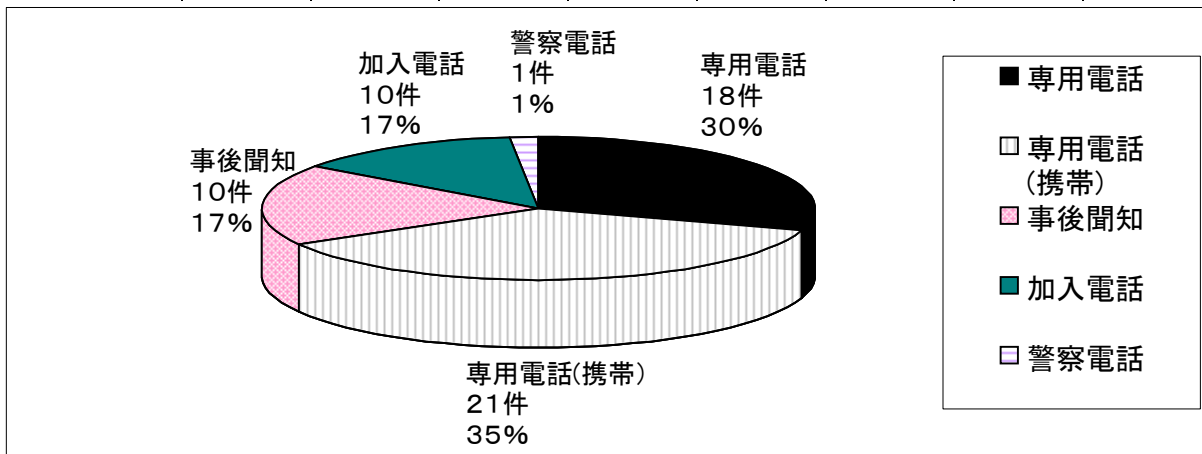
単位 (件)

時刻 \ 種別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	合計
0 ~ 1	1						1
1 ~ 2							0
2 ~ 3	1		1				2
3 ~ 4							0
4 ~ 5	2					1	3
5 ~ 6			1				1
6 ~ 7	3						3
7 ~ 8			2				2
8 ~ 9							0
9 ~ 10			2				2
10 ~ 11	2						2
11 ~ 12	2	1					3
12 ~ 13	1					1	2
13 ~ 14	1		1				2
14 ~ 15	5					1	6
15 ~ 16			1			2	3
16 ~ 17	4		1				5
17 ~ 18	1						1
18 ~ 19	6						6
19 ~ 20	2		2				4
20 ~ 21	1						1
21 ~ 22	4						4
22 ~ 23							0
23 ~ 24	2		1			1	4
不明	2					1	3
合計	40	1	12			7	60

火災発生覚知別状況

単位 (件)

月別	区分	専用電話	専用電話 (携帯)	事後聞知	加入電話	警察電話	駆付通報	その他	合計
1月		3	5						8
2月		2	3	3	1	1			10
3月		1	1		2				4
4月		3	5	1					9
5月			2	1					3
6月					1				1
7月		1							1
8月		1	2	2	1				6
9月		3	2	1	2				8
10月		1							1
11月		2			1				3
12月		1	1	2	2				6
合計		18	21	10	10	1			60



主なる火災 (損害額1,000万円以上の火災)

月日	地区	用途	焼損床・表面積(m ²)	損害額(千円)
1月14日	熊谷市楊井地内	専用住宅	床134m ² ・表5m ²	21,875千円
3月21日	熊谷市小江川地内	車庫他	床470m ² ・表2m ²	37,601千円
5月20日	熊谷市三ヶ尻地内	作業場	床115m ²	10,155千円
9月17日	熊谷市見晴町地内	専用住宅他	床66m ² ・表4m ²	10,695千円
11月23日	熊谷市西別府地内	専用住宅他	床194m ²	19,801千円

死者を伴った火災

月日	入電時間	地区	火災種別	死者数(死者・30日死者)
1月14日	2時27分	熊谷市楊井地内	建物火災	死者2名
2月14日	23時41分	熊谷市樋春地内	建物火災	死者1名
2月25日	4時21分	熊谷市妻沼小島地内	建物火災	死者1名

※ 火災に直接起因して48時間以内に亡くなった者を「死者」、負傷者のうちでも48時間を超え30日以内に亡くなった者を「30日死者」として取り扱っています。

救 急 ・ 救 助



平成26年12月に更新した救急玉井1号車

事故種別出動状況等

平成26年中

種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年 合計	増減 数
	出動件数		788	761	731	700	672	659	738	827	640	657	724	912	8,809	8,783
救急事故種別件数	火災	6	7	3	7	3	1	1	4	6	2	4	3	47	46	1
	自然														9	△ 9
	水難					1		1		3				5	3	2
	交通	77	51	66	82	67	81	75	86	84	80	77	108	934	985	△ 51
	労災	5	16	10	13	11	11	15	18	6	3	8	11	127	121	6
	運動	10	2	3	10	4	13	11	10	9	11	12	5	100	119	△ 19
	一般	109	118	102	94	65	70	93	90	82	97	95	119	1,134	1,025	109
	加害	4	5	8	2	10	6	7	4	8	7	8	5	74	72	2
	自損	4	8	15	6	19	8	15	11	9	10	7	10	122	125	△ 3
	急病	507	484	466	422	429	416	443	523	368	387	449	556	5,450	5,455	△ 5
	その他	66	70	58	64	63	53	77	81	65	60	64	95	816	823	△ 7
傷病者 搬送件数		700	683	660	626	595	590	649	747	577	582	653	819	7,881	7,786	95
不搬送件数		88	78	71	74	77	69	89	80	63	75	71	93	928	997	△ 69
医師器材 搬送件数														0	0	0
搬送人員	男	373	370	336	361	338	330	341	414	314	309	345	436	4,267	4,204	63
	女	337	321	334	277	267	270	315	347	272	276	315	391	3,722	3,674	48
	計	710	691	670	638	605	600	656	761	586	585	660	827	7,989	7,878	111

事故種別署別出動状況

平成26年中

種別		署別						合計
		熊谷消防署	玉井分署	江南分署	中央消防署	大里分署	妻沼消防署	
出動件数		1,827	1,461	823	2,928	775	995	8,809
救急事故種別件数	火災	12	4	5	12	4	10	47
	自然							
	水難		1	1	1	2		5
	交通	219	175	74	305	69	92	934
	労災	10	25	25	34	8	25	127
	運動	37	14	16	24	4	5	100
	一般	225	184	108	392	99	126	1,134
	加害	14	14	6	27	5	8	74
	自損	23	18	16	38	12	15	122
	急病	1,163	925	475	1,708	499	680	5,450
	その他	124	101	97	387	73	34	816
傷病患者搬送件数		1,616	1,285	768	2,636	702	874	7,881
不搬送件数		211	176	55	292	73	121	928
医師器材搬送件数								0
搬送人員(人)	男	863	703	421	1,439	378	463	4,267
	女	776	605	358	1,229	330	424	3,722
	計	1,639	1,308	779	2,668	708	887	7,989

事故種別時刻別搬送人員

平成26年中（単位：人）

時刻 事故種別	時刻												合計
	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	
火災		1	2	2			1	8	2	1			17
自然													0
水難													0
交通	20	7	28	85	143	106	98	125	145	101	59	33	950
労災	5	5	4	3	18	22	17	29	7	7	5	2	124
運動					10	29	28	23	5	3	2		100
一般	30	22	25	62	146	139	90	117	111	120	92	74	1,028
加害	6	4	3	3	7	1	6	2	4	5	8	5	54
自損	6	1	7	4	4	8	6	7	12	7	5	12	79
急病	242	219	238	385	587	515	498	483	477	494	476	350	4,964
その他	11	6	9	5	86	131	127	104	91	50	32	21	673
合計	320	265	316	549	1,001	951	871	898	854	788	679	497	7,989

事故種別傷病程度別搬送人員

平成26年中（単位：人）

傷病程度 事故種別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	合 計
火 災		1	6	10		17
自 然						0
水 難						0
交 通	5	36	103	806		950
労 災	1	7	47	69		124
運 動		1	15	84		100
一 般	14	96	289	629		1,028
加 害	1	1	7	45		54
自 損	8	12	28	31		79
急 病	135	502	1,953	2,374		4,964
その他		181	448	44		673
合 計	164	837	2,896	4,092	0	7,989

救急告示医療機関及びその他医療機関への搬送状況

平成26年中（単位：人）

種別		区分		合計	前年計	増減数 △は減
		救急告示医療機関	その他の医療機関			
男女別	男	3,829	438	4,267	4,204	63
	女	3,343	379	3,722	3,674	48
	計	7,172	817	7,989	7,878	111
事故種別	急病	4,431	533	4,964	4,922	42
	交通	926	24	950	983	△ 33
	一般負傷	983	45	1,028	935	93
	その他	832	215	1,047	1,038	9
	計	7,172	817	7,989	7,878	111
傷病程度別	死亡	154	10	164	180	△ 16
	重症	691	146	837	838	△ 1
	中等症	2,472	424	2,896	2,679	217
	軽症	3,855	237	4,092	4,181	△ 89
	その他					0
	計	7,172	817	7,989	7,878	111

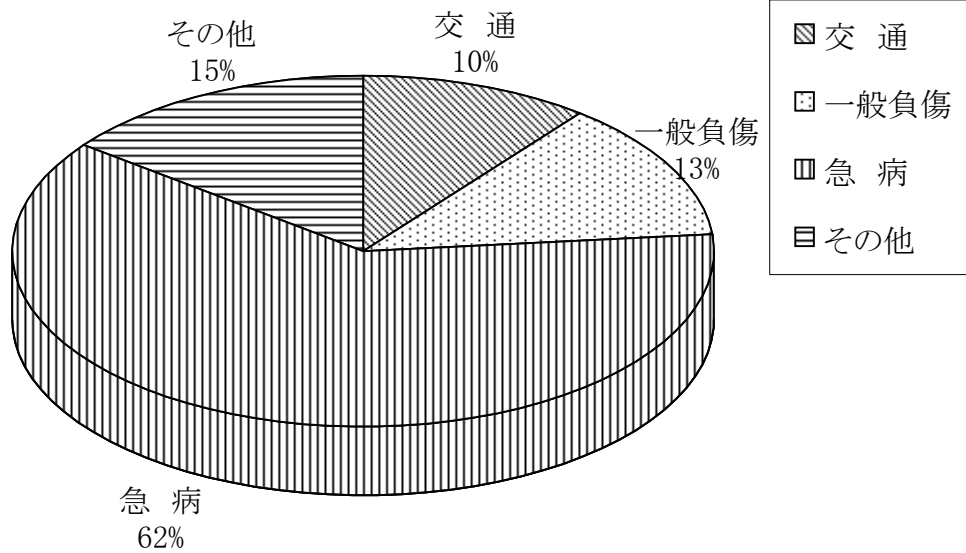
救急告示医療機関（熊谷市）		
名称	認定日	告示
熊谷外科病院	H24.2.28	H24. 3.2告示第 216号
埼玉慈恵病院	H25.12.17	H25.12.17告示第1750号
熊谷総合病院	H25.12.17	H25.12.17告示第1750号
関東脳神経外科病院	H25.12.17	H25.12.17告示第1750号
熊谷生協病院	H25.9.3	H25.9.6告示第1294号

傷病程度（救急事故等報告要領に基づく）	
重症	3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	重症又は軽症以外のもの
軽症	入院加療を必要としないもの
死亡	初診時において、死亡が確認されたもの
その他	医師の診断がないもの又は搬送先が医療機関ではない場所へ搬送されたもの

事故種別出動件数

	交通	一般負傷	急病	その他	合計
出動件数	934	1,134	5,450	1,291	8,809

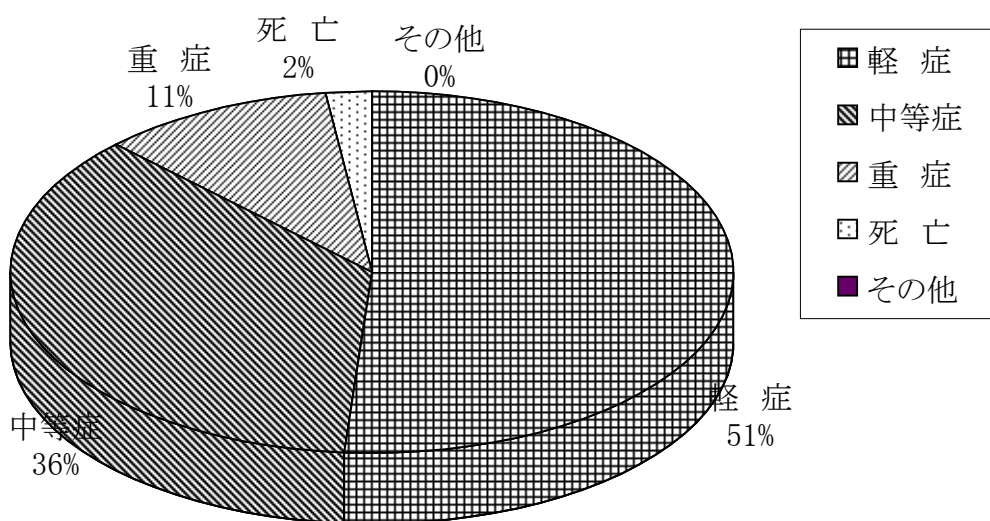
単位:件



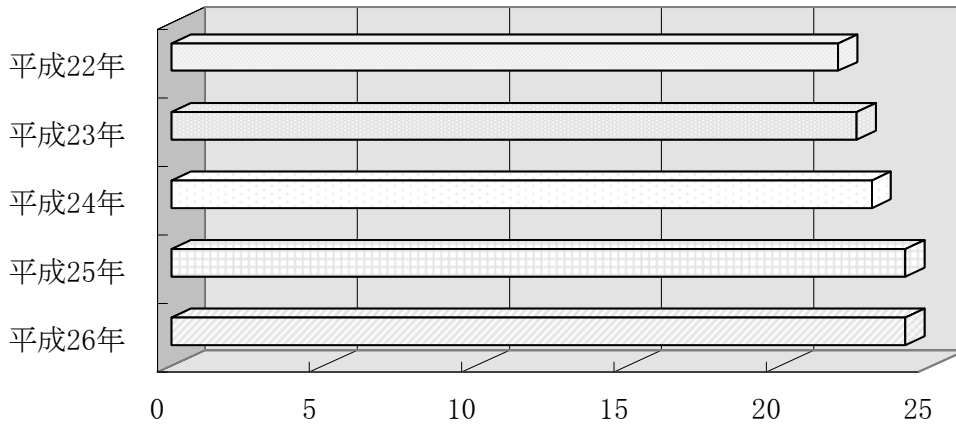
程度別搬送人員

	軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
搬送人員	4,092	2,896	837	164	0	7,989

単位:人



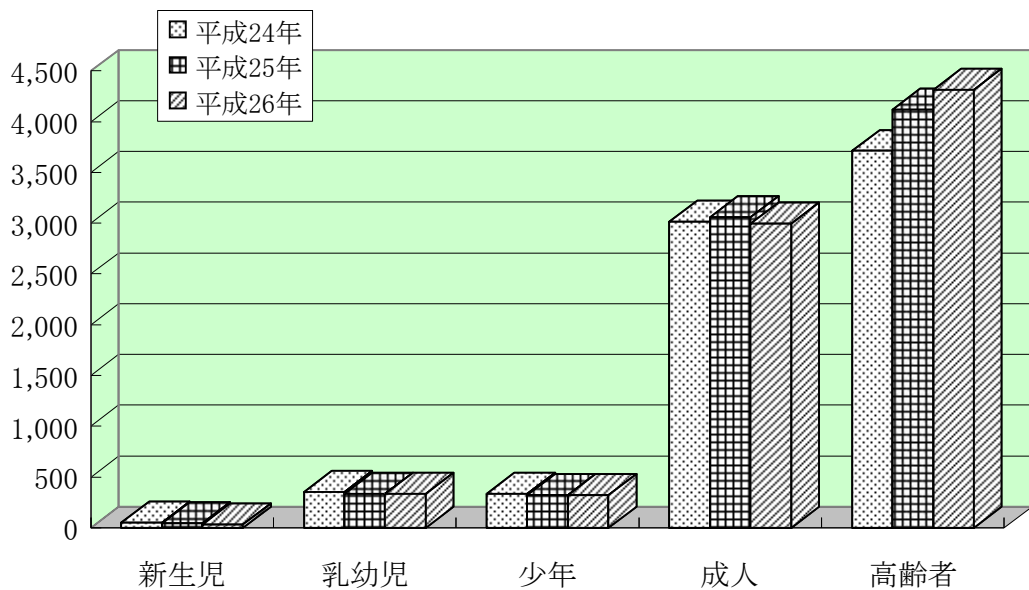
一日平均救急出動件数の年別比較



	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
出動件数	21.9	22.5	23.0	24.1	24.1

単位:件

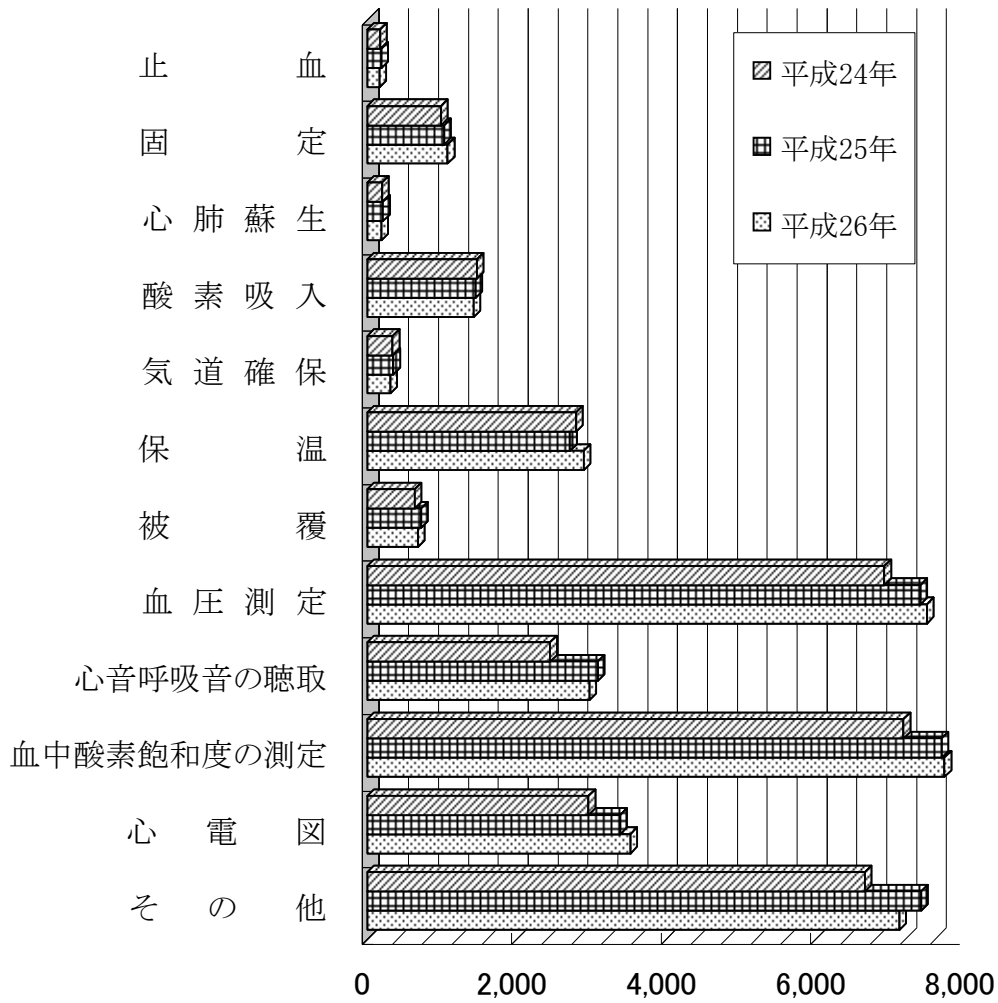
年齢区分別搬送人員



年齢別	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
	生後29日未	生後29日以上満7歳未	満7歳以上満18歳未	満18歳以上満65歳未	満65歳以上	
平成24年	52	353	333	3,014	3,712	7,464
平成25年	44	335	323	3,060	4,116	7,878
平成26年	31	332	321	2,993	4,312	7,989

単位:人

救急隊員の行った応急処置件数

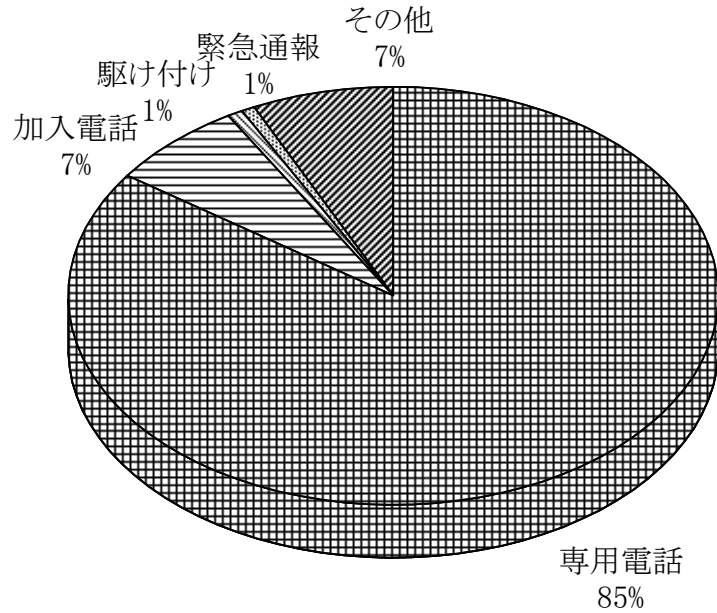


	平成24年	平成25年	平成26年
止血	176	188	166
固定	989	1,029	1,078
心肺蘇生	201	213	191
酸素吸入	1,466	1,453	1,427
気道確保	341	349	309
保温	2,799	2,714	2,897
被覆	635	721	676
血圧測定	6,922	7,408	7,490
心音呼吸音の聴取	2,449	3,084	2,977
血中酸素飽和度の測定	7,180	7,691	7,728
心電図	2,962	3,387	3,523
その他	6,661	7,416	7,121

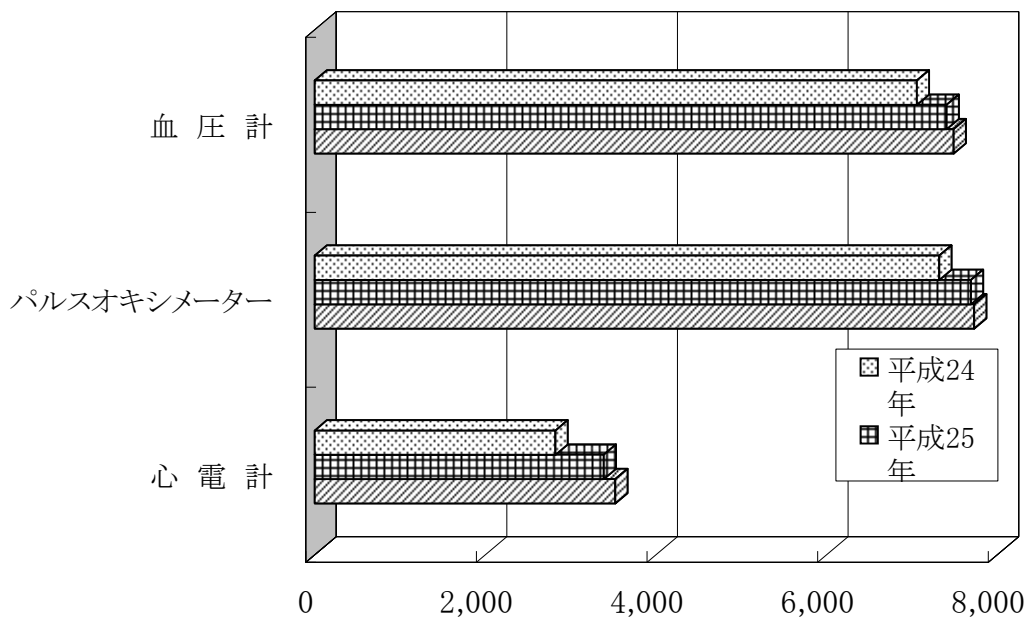
単位:件

救急事故覚知別状況

覚知別	専用電話	加入電話	駆け付け	緊急通報	その他	合計
回数	7,466	596	67	59	621	8,809



医療資器材の使用状況



	血 圧 計	パルスオキシメーター	心 電 計
平成24年	7,058	7,321	2,821
平成25年	7,408	7,691	3,387
平成26年	7,490	7,728	3,523

救 助 統 計

	平成26年			平成25年			出動件数 増 減
	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	
総 数	120	85	50	132	96	61	△12
火 災	35	35	2	34	34	1	1
交通事故	33	22	23	37	28	33	△4
水難事故	6	4	4	5	5	5	1
風水害等 自然災害	0	0	0	0	0	0	0
機械による 事故	1	1	1	0	0	0	1
建物等による 事故	16	10	10	12	9	8	4
ガス及び 酸欠事故	1	1	1	1	1	0	0
爆発事故	0	0	0	0	0	0	0
その他	28	12	9	43	19	14	△15

- ※ 1 出動件数とは、救助隊が救助を目的として出動した件数をいう。
 2 活動件数とは、救助隊が要救助者を救出するために活動した件数をいう。
 3 救助人員とは、救助隊により救出された人員をいう。

月別救助出動件数

平成26年中

区分		月												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	出動	6	6	2	4	2	1	1	3	5		1	4	35
	活動	6	6	2	4	2	1	1	3	5		1	4	35
	救助人員	1							1					2
交通	出動	3	2	2	3	1	7	1	1	2	3	3	5	33
	活動	3		1	3		6	1		1	2	1	4	22
	救助人員	3		1	3		8	1		1	2	1	3	23
水難	出動			1		1	1	1		2				6
	活動			1			1	1		1				4
	救助人員			1				1		2				4
自然災害	出動													0
	活動													0
	救助人員													0
機械	出動				1									1
	活動				1									1
	救助人員				1									1
建物	出動	6	3	1	1			1	1		1	2		16
	活動	3	1	1	1			1	1			2		10
	救助人員	3	1	1	1			1	1			2		10
ガス	出動									1				1
	活動									1				1
	救助人員									1				1
爆発	出動													0
	活動													0
	救助人員													0
その他	出動	2	3	3	3		2	3	3	3	3	3		28
	活動	1	2	1	1		1	1	2	2		1		12
	救助人員	1	2	1			1		2	1		1		9
合計	出動	17	14	9	12	4	11	7	8	13	7	9	9	120
	活動	13	9	6	10	2	9	5	6	10	2	5	8	85
	救助人員	8	3	4	5	0	9	3	4	5	2	4	3	50

事故種別発生場所別活動件数

平成26年中

事故種別 発生場所		火 災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠 事故	爆発 事故	その 他	計
		建物	建物 以外									
屋 内	住 居	13						9	1		2	25
	その他の屋内	13					1				1	15
屋 外	道 路											0
	高速自動車・国道											0
	その他の道路		5	22							1	28
	水 面				4						1	5
	内 水 面				4						1	5
	外 水 面											0
	山 岳											0
	その他の屋外		4					1			7	12
	地 下											0
	そ の 他											0
計		26	9	22	4	0	1	10	1	0	12	85

※ 「火災」とは、救助隊及び消防隊が出動した火災の内、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

事故種別出動車両等台数

平成26年中

事故種別 車 両		火 災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 酸欠 事故	爆発 事故	その 他	計	
		建物	建物 以外										
出 動 車 両	救助工作車	27	9	32	5		1	16	1		27	118	
	消防ポンプ自動車	117	11	30	11		1	1	1		45	217	
	はしご車	3									4	7	
	化学車	6	1								4	11	
	指揮車	29	9	17	6		1		1		19	82	
	救急自動車	28	8	40	7		1	15	1		29	129	
	船舶												0
	ヘリコプター												0
	その他	6			11							6	23
	消防団車両	212	1	1								3	217
計		428	39	120	40	0	4	32	4	0	137	804	

※ 1 事故種別ごとに、救助活動のために出動した車両の台数について記載。

2 「火災」とは、救助隊及び消防隊が出動した火災の内、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

消 防 団



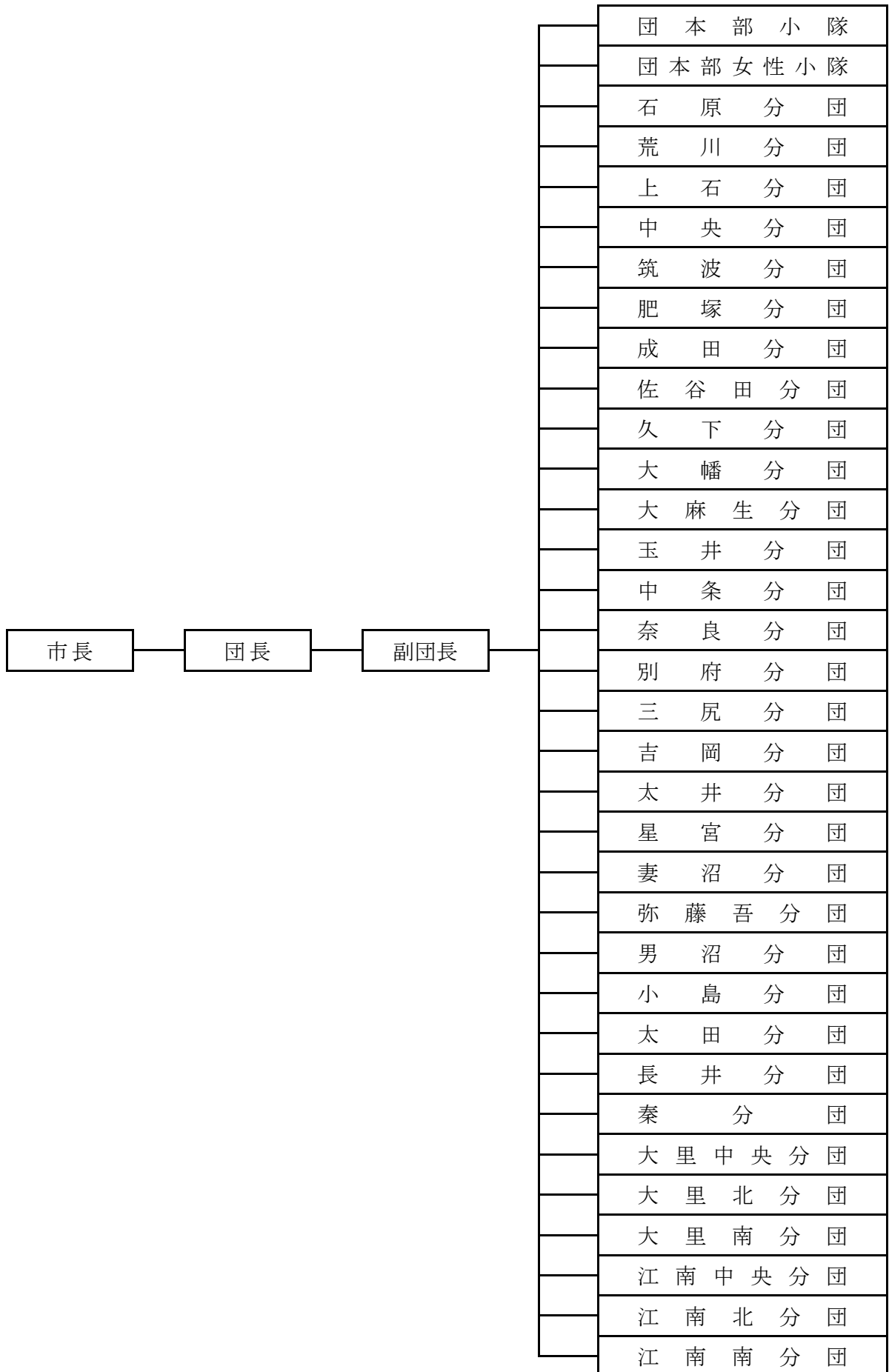
防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞し、
平成26年10月3日市長に報告

表の写真

平成25年9月16日に市内で発生した竜巻被害とそれに続く台風18号の風水害被害に際し、熊谷市消防団の災害対策活動が認められ、平成26年9月10日に総理大臣官邸で防災功労者内閣総理大臣表彰の表彰式が行われました。

平成26年10月3日に消防団を代表して、消防団長以下が市長に報告を行いました。

消 防 団 組 織 表



消防団車庫一覽表

平成27年4月1日現在

分 団 名	所 在 地	構 造	延面積(m ²)	建築年月
団本部小隊	宮町一丁目121番地	車庫 鉄骨スレート平家建	18.00	S53.10
		待機室 木造平家建	26.50	H2.3
石原分団	本石二丁目53番地	鉄骨造二階建	142.71	S48.12
荒川分団	宮前一丁目106番地	鉄筋コンクリート造二階建	264.24	S36.8
上石分団	石原932番地2	鉄筋コンクリート造二階建	75.19	S53.7
中央分団	宮町一丁目121番地	鉄筋コンクリート造二階建	47.02	S42.3
筑波分団	筑波一丁目69番地	鉄筋コンクリート造二階建	244.49	S54.10
肥塚分団	肥塚一丁目2番15号	鉄筋コンクリート造平家建	74.39	S60.3
成田分団	上之806番地1	鉄筋コンクリート造平家建	87.99	S50.3
佐谷田分団	佐谷田371番地17	鉄筋コンクリート造平家建	71.78	S59.3
久下分団	久下1430番地	鉄筋コンクリート造平家建	52.99	S49.3
大幡分団	代585番地1	鉄筋コンクリート造平家建	〃	S48.3
大麻生分団	大麻生1097番地	鉄筋コンクリート造平家建	〃	S42.2
玉井分団	新堀319番地2	鉄筋コンクリート造二階建	玉井分署内	H3.3
中条分団	上中条814番地2	鉄筋コンクリート造平家建	71.78	S59.3
奈良分団	下奈良561番地15	鉄筋コンクリート造平家建	〃	S57.3
別府分団	西別府2047番地	鉄筋コンクリート造平家建	73.27	S52.3
三尻分団	三ヶ尻2750番地2	鉄筋コンクリート造平家建	72.33	S54.8
吉岡分団	万吉2164番地	鉄筋コンクリート造平家建	71.78	H4.2
太井分団	太井1949番地1	鉄筋コンクリート造平家建	179.43	S55.3
星宮分団	下川上17番地2	鉄筋コンクリート造平家建	52.99	S45.3

平成27年4月1日現在

分 団 名	所 在 地	構 造	延面積(m ²)	建築年月
妻 沼 分 団	妻沼1547番地3	鉄骨造平家建	87.19	H10.2
弥 藤 吾 分 団	弥藤吾1800番地1	鉄骨造平家建	72.90	H3.3
男 沼 分 団	男沼118番地	鉄骨造平家建	72.90	H2.3
小 島 分 団	妻沼小島2357番地1	鉄筋コンクリート造平家建	58.32	S62.3
太 田 分 団	飯塚1395番地	鉄骨造平家建	72.90	H1.3
長 井 分 団	江波363番地	鉄骨造平家建	72.90	H2.3
秦 分 団	葛和田1135番地3	鉄骨造平家建	72.90	H2.11
大里中央分団	中曾根643番地1	木造平家建	23.10	S63.3
大里北分団	中曾根232番地1	鉄骨造平家建	56.70	H9.3
大里南分団	相上1654番地7	鉄骨造平家建	56.70	H5.3
江南中央分団	江南中央一丁目1番地	鉄骨造平家建	61.20	H19.2
江南北分団	成沢465番地1	鉄骨鉄板造平家建	46.45	S60.3
江南南分団	小江川1931番地1	鉄骨造平家建	54.78	H2.3

消防ポンプ自動車等性能一覧表

平成27年4月1日現在

分 団 別	車 種	車名・型式	機装会社	年式	使用 年数	総排気 量(CC)	ポンプ 型式	備 考
団本部 小隊	多機能車	イズズ BKG-NHS85A	(株)モリタ	H22	5	2,990	—	無線傍受機付、エアコン付 小型動力ポンプ
団本部 女性小隊	広報車	ホンダ DBA-RG1	ホンダカーズ	H20	7	1,990	—	無線傍受機付、エアコン付 カーナビ、軽可搬ポンプ
石原分団	普通消防 ポンプ自動車	イズズ PB-NKR81N	(株)ネイチャー	H18	9	4,770	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
荒川分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ KK-XZU331M	日本エレ ファント	H12	15	4,897	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
上石分団	普通消防 ポンプ自動車	ニッサン KK-AKR71GN	日本エレ ファント	H13	14	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
中央分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ TKG- XZU640M	(株)モリタ	H25	2	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
筑波分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H22	5	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
肥塚分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H21	6	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
成田分団	普通消防 ポンプ自動車	イズズ BKG-NLR85N	小池 株式会社	H20	7	2,990	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
佐谷田分団	普通消防 ポンプ自動車	イズズ BKG-NLR85N	小池 株式会社	H20	7	2,990	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
久下分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ TKG- XZU640M	(株)モリタ	H25	2	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
大幡分団	普通消防 ポンプ自動車	トヨタ BDG-XZU334	(株)ナカムラ 消防化学	H23	4	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
大麻生分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ SKG- XZU640M	(株)モリタ	H23	4	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
玉井分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ SKG- XZU640M	(株)モリタ	H23	4	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
中条分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ SKG- XZU640M	(株)モリタ	H23	4	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
奈良分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱シ KK-FE73ECY	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
別府分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱シ KK-FE73ECY	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付

平成27年4月1日現在

分 団 別	車 種	車名・型式	機装会社	年式	使用 年数	総排気 量(CC)	ポンプ 型式	備 考
三尻分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FE73ECY	日本エレ ファント	H14	13	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
吉岡分団	普通消防 ポンプ自動車	イズ PB-NKR81N	小池 株式会社	H17	10	4,770	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
太井分団	普通消防 ポンプ自動車	トヨタ BDG-XZU334	(株)ナカムラ 消防化学	H23	4	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
星宮分団	普通消防 ポンプ自動車	トヨタ BDG-XZU334	(株)ナカムラ 消防化学	H23	4	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
妻沼分団	普通消防 ポンプ自動車	ニッサン KK-AKR71GN	日本エレ ファント	H13	14	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
弥藤吾分団	普通消防 ポンプ自動車	イズ BKG-NLR85N	小池 株式会社	H20	7	2,990	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
男沼分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FE73ECY	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
小島分団	普通消防 ポンプ自動車	イズ BKG-NLR85N	小池 株式会社	H20	7	2,990	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
太田分団	普通消防 ポンプ自動車	ニッサン KK-AKR71GN	日本エレ ファント	H13	14	4,570	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
長井分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ KK-XZU331M	日本エレ ファント	H12	15	4,897	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
秦分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FE73ECY	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
大里中央分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H22	5	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
大里北分団	普通消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FG73ED	日本エレ ファント	H15	12	5,240	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
大里南分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ BDG- XZU334M	(株)モリタ	H22	5	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
江南中央分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ TKG- XZU640M	(株)モリタ	H25	2	4,000	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
江南北分団	普通消防 ポンプ自動車	ヒノ KK-XZU371M	日本エレ ファント	H12	15	4,897	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付
江南南分団	普通消防 ポンプ自動車	イズ PB-NKR81N	小池 株式会社	H17	10	4,770	A-2級	CD-I型 無線傍受機付・エアコン付

勤 続 年 数 状 況

平成27年4月1日現在 単位(人)

階級別 勤続年数別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	合 計
1 年 未 満						35	35
1 年 以 上 ~ 3 年 未 満						62	62
3 年 以 上 ~ 5 年 未 満					2	51	53
5 年 以 上 ~ 10 年 未 満			1	3	17	97	118
10 年 以 上 ~ 15 年 未 満			2	6	16	48	72
15 年 以 上 ~ 20 年 未 満			9	11	27	27	74
20 年 以 上 ~ 25 年 未 満		1	9	6	12	11	39
25 年 以 上 ~ 30 年 未 満		1	7	2	4	6	20
3 0 年 以 上	1	4	6	6	2	4	23
人 員 計	1	6	34	34	80	341	496
平 均 勤 続 年 数	40	29.8	22.8	19.2	15.3	7.3	10.8

年 齢 状 況

平成27年4月1日現在 単位(人)

階級別 年齢別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	班 長	団 員	合 計
2 0 歳 未 満						1	1
20 歳 以 上 ~ 25 歳 以 下						11	11
26 歳 以 上 ~ 30 歳 以 下						17	17
31 歳 以 上 ~ 35 歳 以 下				2	1	58	61
36 歳 以 上 ~ 40 歳 以 下			5	4	18	72	99
41 歳 以 上 ~ 45 歳 以 下			2	4	19	91	116
46 歳 以 上 ~ 50 歳 以 下			6	4	18	49	77
51 歳 以 上 ~ 55 歳 以 下		1	5	9	13	16	44
5 6 歳 以 上	1	5	16	11	11	26	70
人 員 計	1	6	34	34	80	341	496
平 均 年 令	66	59.8	52.6	50.5	46.9	41.3	43.9

消 防 年 報

発 行 平成27年8月刊行

編 集 熊谷市消防本部

〒360-0811

埼玉県熊谷市原島675番地1

電 話 (048) 501-0119

FAX (048) 521-1207

URL <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>